

## **資料編 2**

### **調布市の公共施設に関する 市民アンケート結果（抜粋）**



## 資料編2 調布市の公共施設に関する市民アンケート結果（抜粋）

### 1. 市民アンケート結果（抜粋）

総合管理計画を策定するに当たり、市民の皆様の公共施設の利用状況や公共施設に対する意識などを確認するため、アンケートを実施しました。

#### ○実施方式

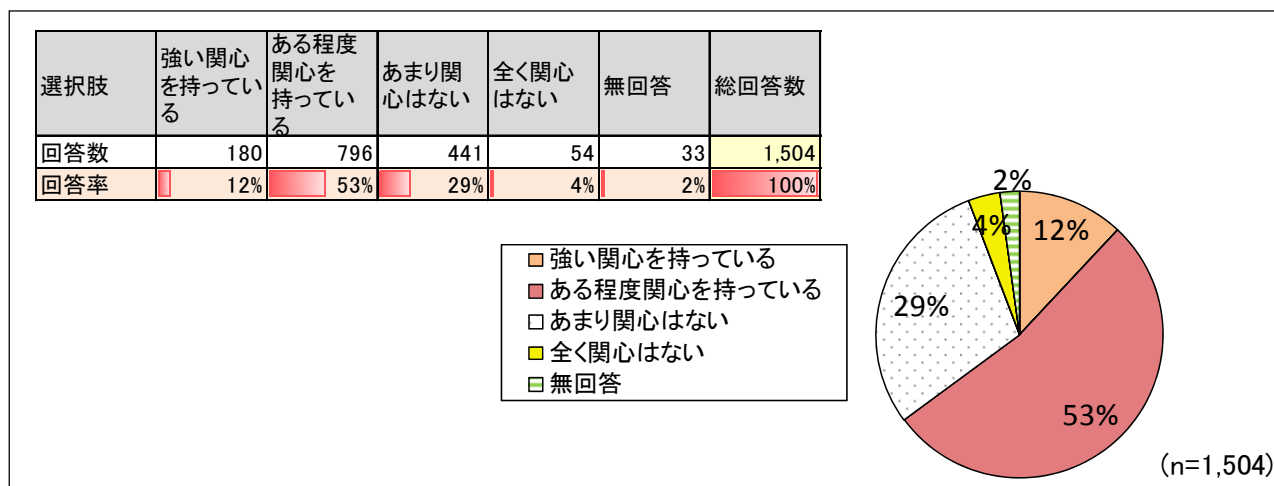
調査期間	: 平成 28 年 7 月 15 日(金)～7 月 29 日(金)
調査対象	: 調布市在住の満 16 歳以上の男女（平成 28 年 7 月時点） （調布市住民基本台帳から 3,000 名を無作為に抽出）
実施方法	: 郵送配布郵送回収法による無記名アンケート調査方式
回収数	: 1,504 件（回収率 50.1%）
信頼度 95%・標本誤差を 3%とした場合の統計学上の必要サンプル数	: 1,061 票

#### ○ アンケート結果の見方

- (1) 本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数を表します。
- (2) 原則として、小数点第 1 位を四捨五入して示しているため、構成比が 100%と一致しないことがあります。また、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100%を超えることがあります。
- (3) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。
- (4) 図表の比率の小さい項目については、数値の表示を省略している場合があります。
- (5) 回答者数が少ない設問では、結果の誤差が大きくなる傾向にありますが、本アンケートにおける傾向を見るために、参考として掲載しています。

#### 【調布市の公共施設の現状と課題について、あなたはどのくらい関心をお持ちですか？】

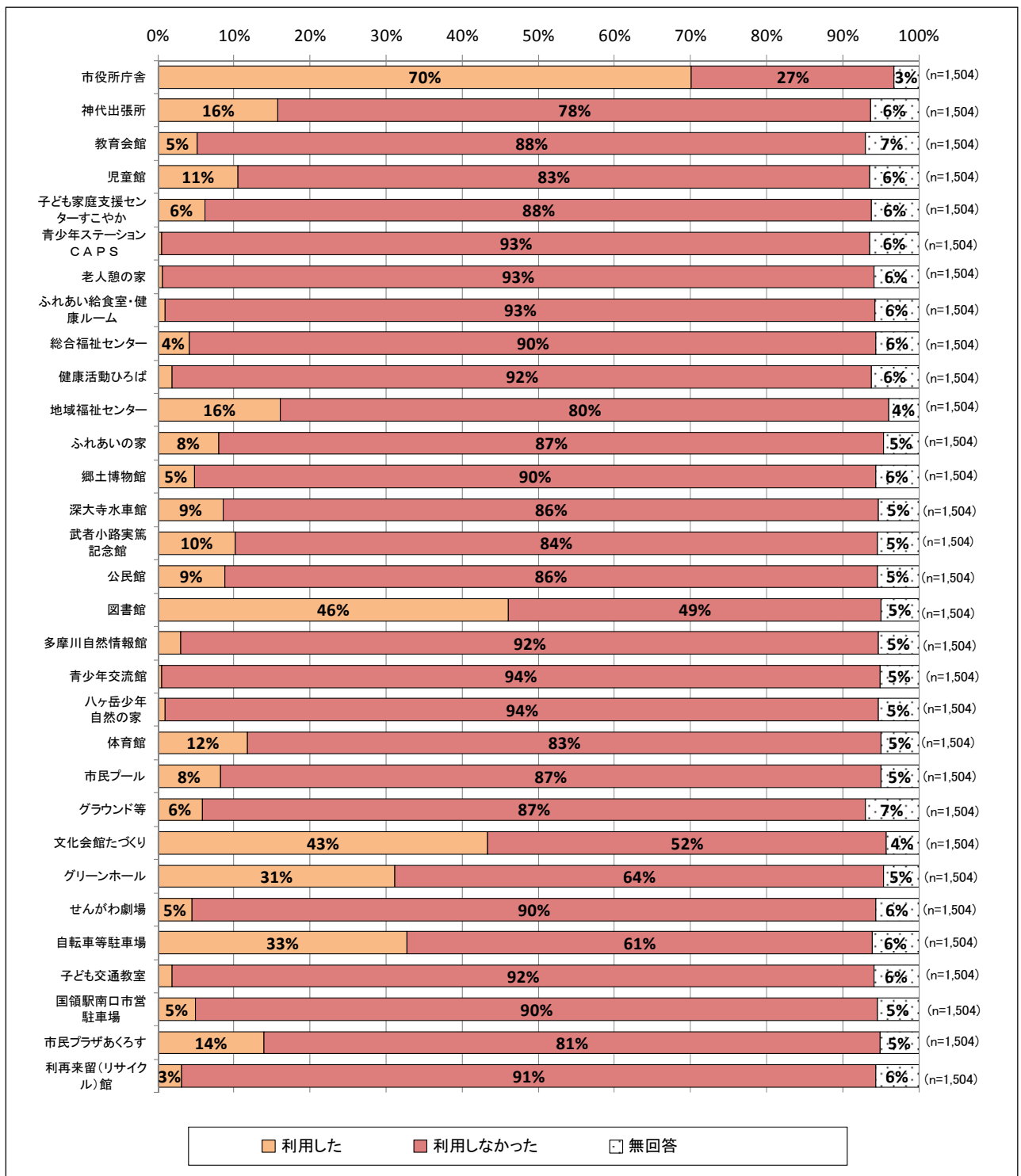
- 回答者の 65%が、公共施設の現状と課題に対して、関心を持っています。
- 他の自治体が行っている同様のアンケートと比較すると、ほぼ平均的な数値となります。



【あなた（御自身）は調布市にある次の公共施設（※）を過去1年間に利用したことがありますか。利用した場合は年間利用回数を記入し、利用した施設名の選択肢があるものは、あてはまるもの全てをお答えください。】※概ね、不特定の市民の方が利用できる施設を対象としています。

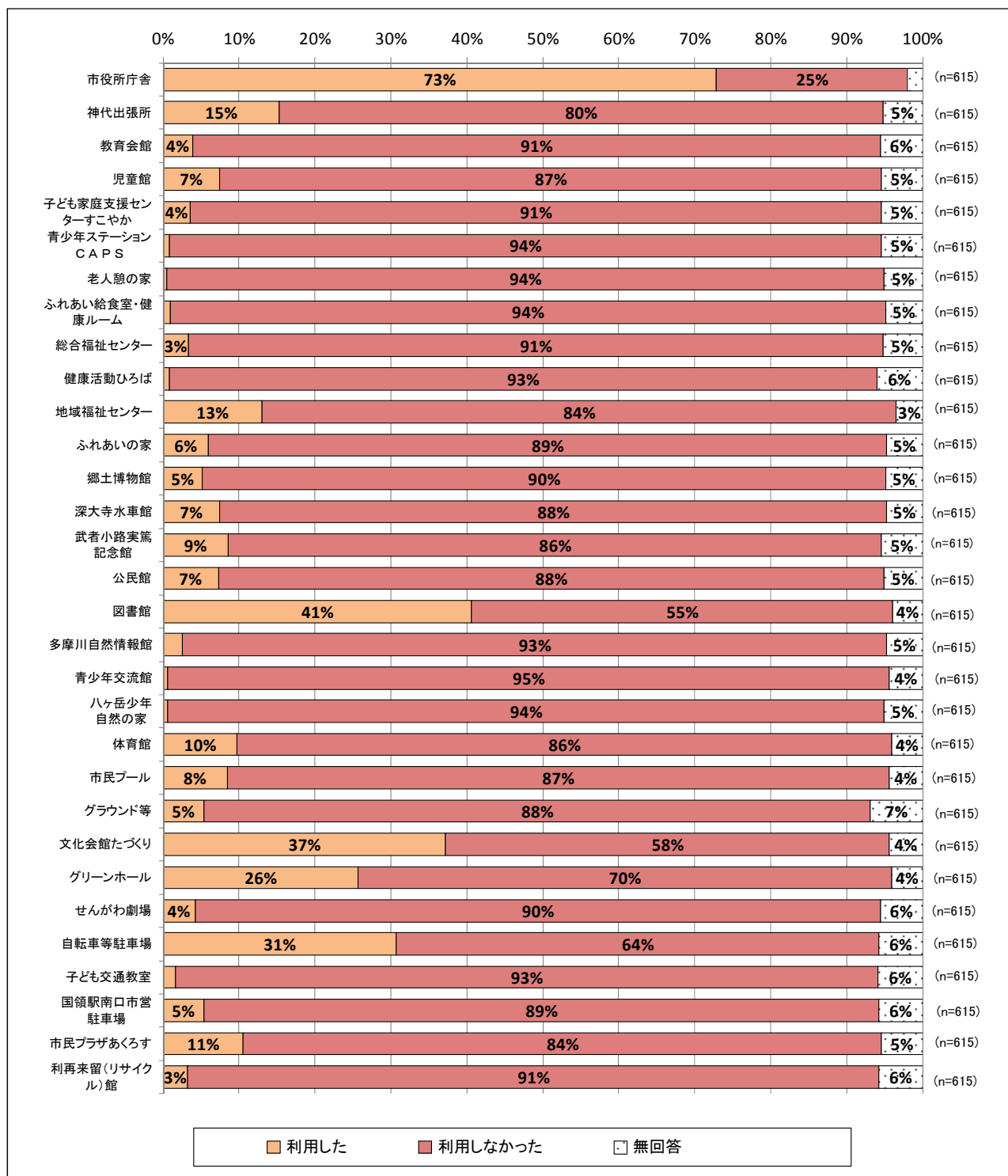
【全年齢層合計】

- 「利用した」の割合は、市役所庁舎の70%が最も高く、次いで図書館が46%となっています。
- 「利用しなかった」の割合は、市役所庁舎、図書館、文化会館たづくり、グリーンホール、自転車等駐車場を除いて、約7~9割となっています。



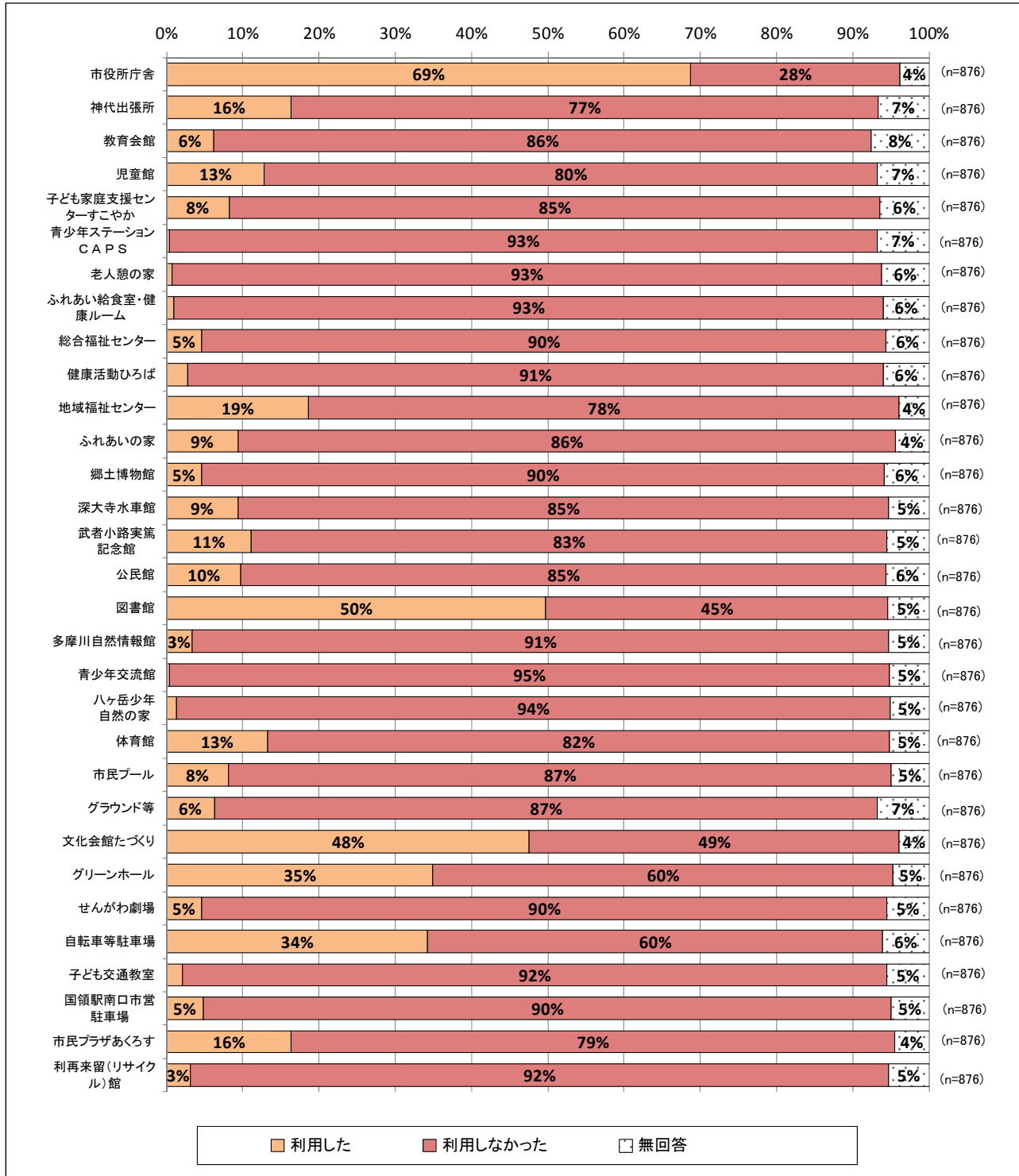
【男性】

- 全体的に女性と比較して「利用した」の割合は、やや低くなっています。
- 市役所庁舎を「利用した」の割合は7割以上であり、女性と比較して高くなっています。



【女性】

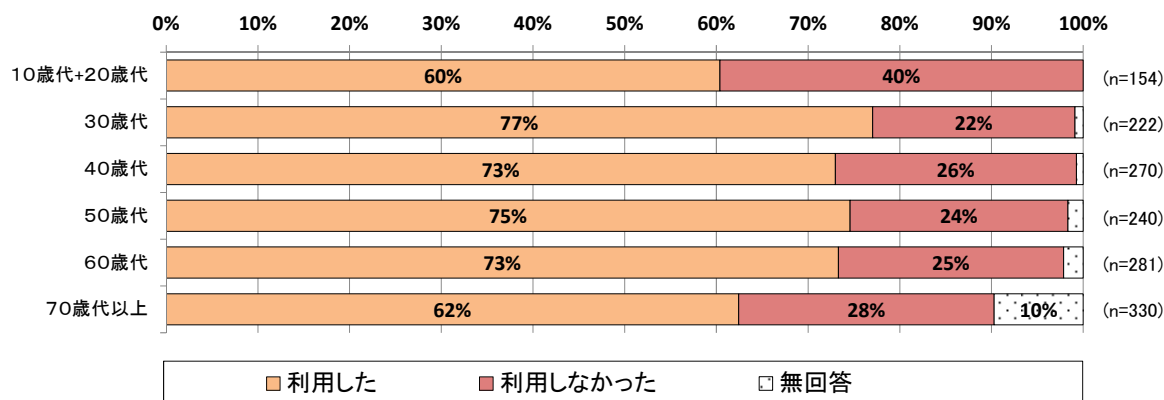
- 全体的に男性と比較して「利用した」の割合は、やや高くなっています。
- 特に、児童館、子ども家庭支援センターすこやか、地域福祉センターなどを「利用した」の割合は、男性と比較して高くなっています。



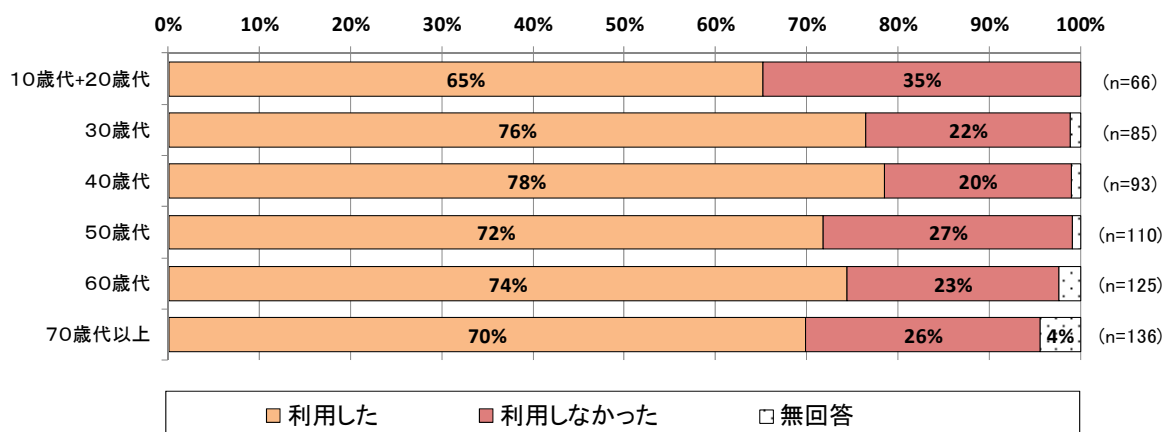
## 【年齢層・性別別の割合】（市役所庁舎）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、30歳代から60歳代で7割を超えています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は70歳以上の男性が7割である一方で、70歳以上の女性は6割以下となっています。

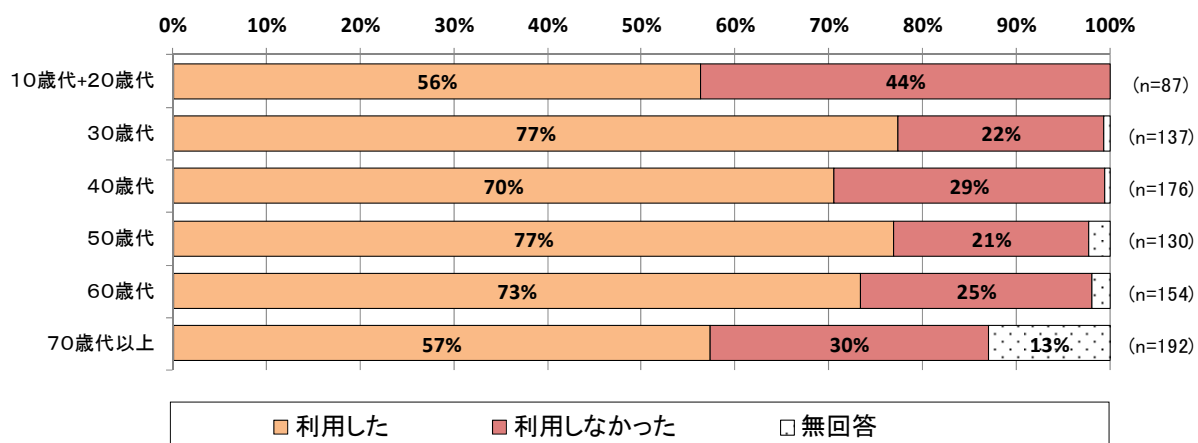
## 【年齢層別 男女計】



## 【年齢層別 男性】

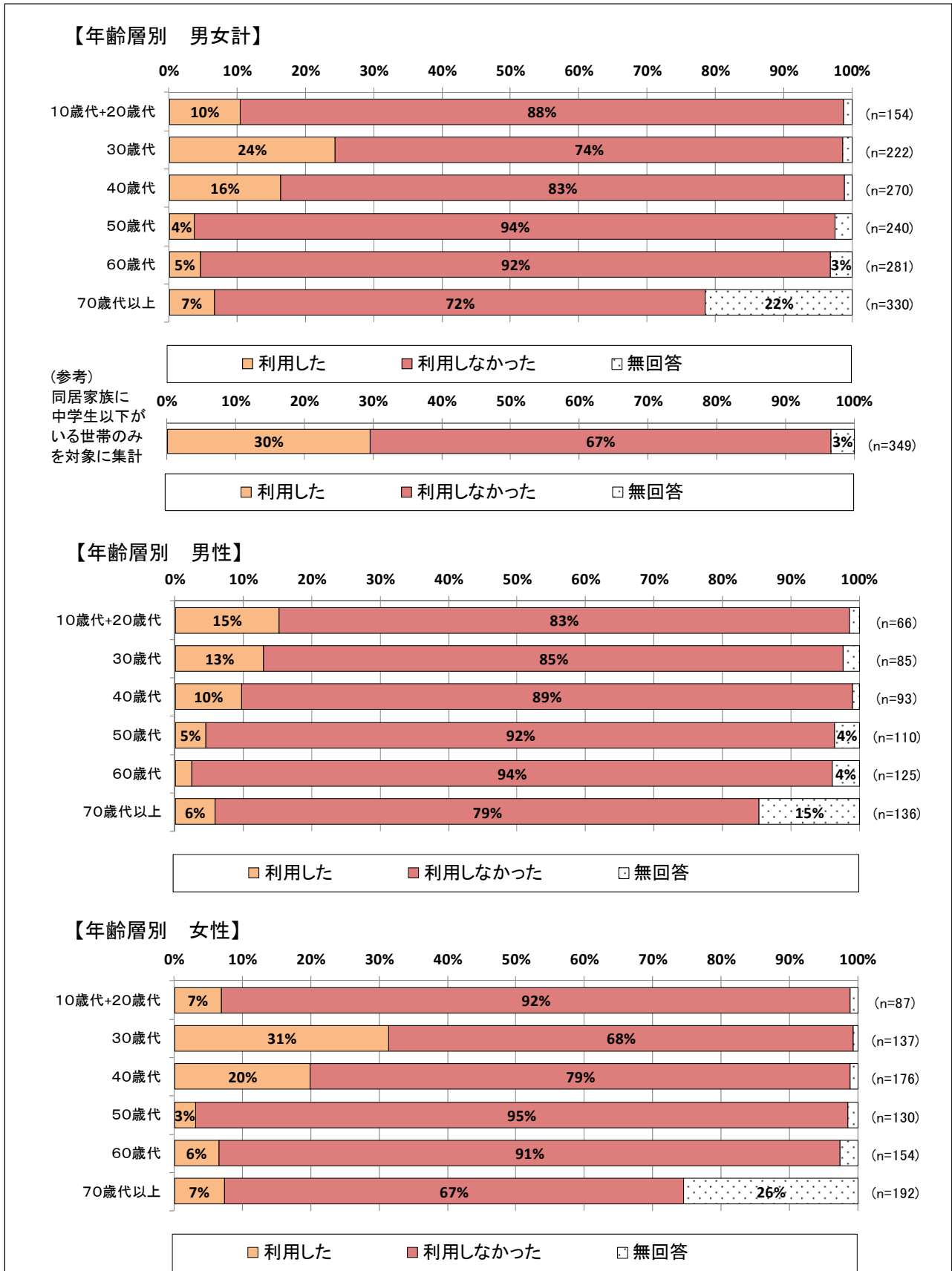


## 【年齢層別 女性】



【年齢層・性別別の割合】（児童館）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、30歳代で24%、40歳代で16%となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は、30歳代女性で31%、40歳代女性で20%と他の年齢層と比較して特に高くなっています。

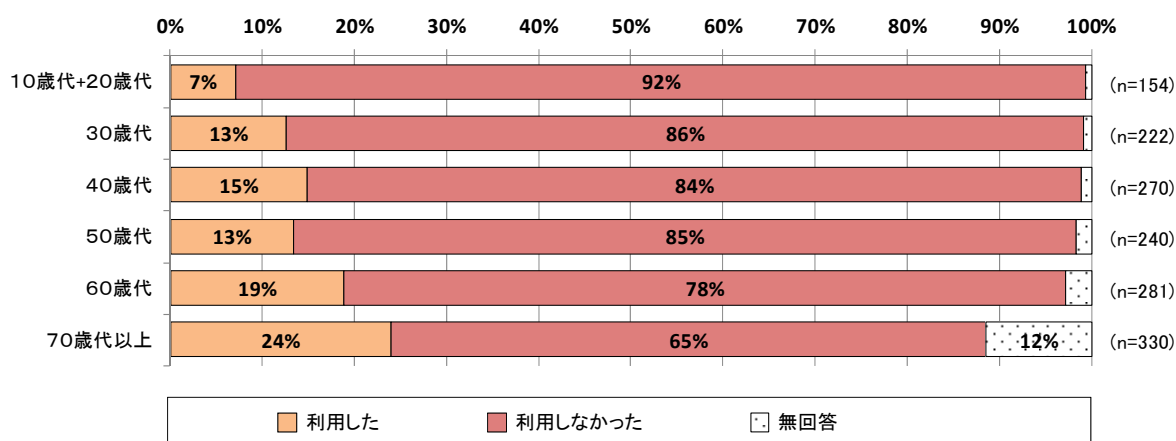




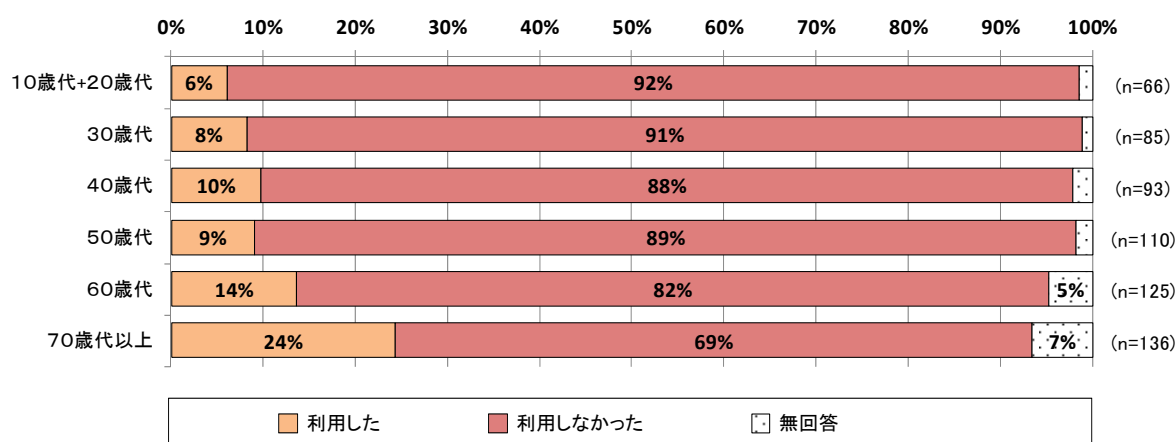
【年齢層・性別別の割合】（地域福祉センター）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、年齢層が上がるにつれて高く、70歳代以上は24%以上となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合はいずれの年齢層も女性の割合が男性よりも高くなっています。

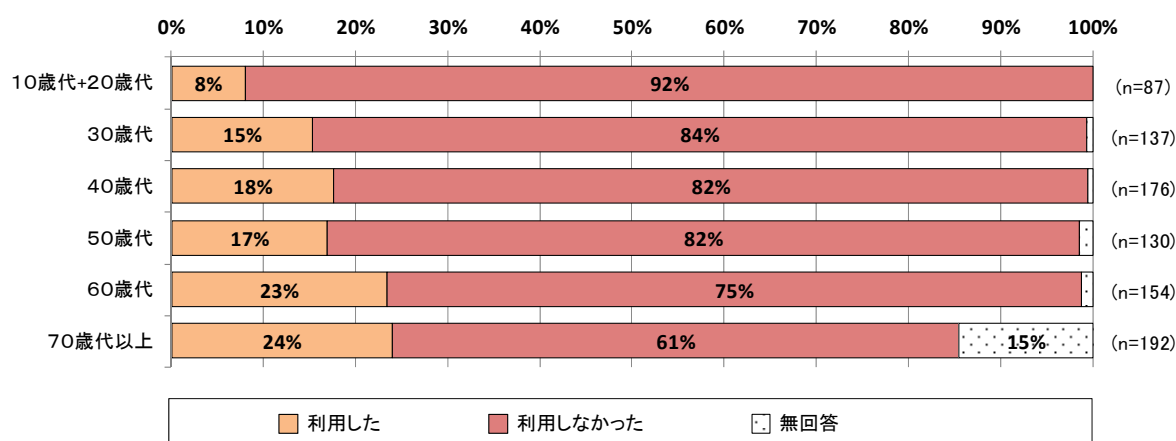
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



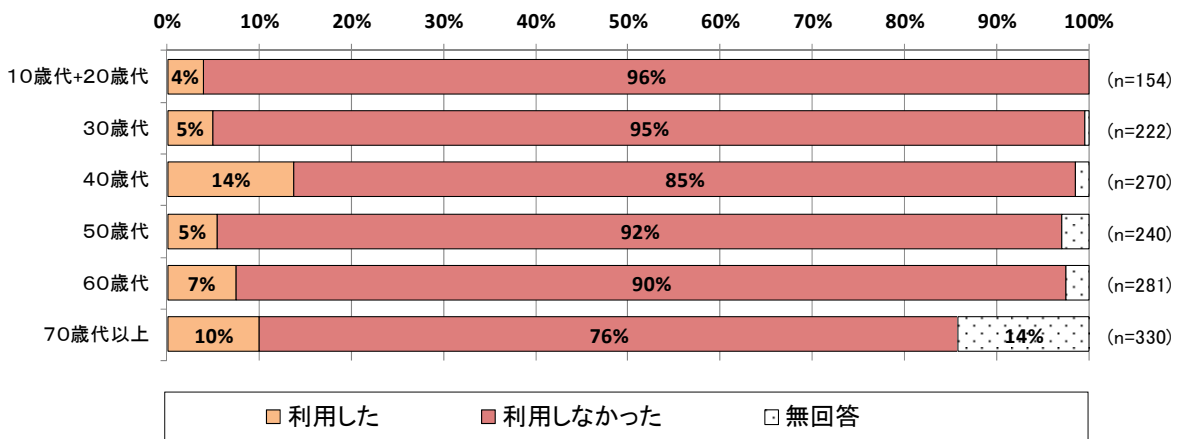
【年齢層別 女性】



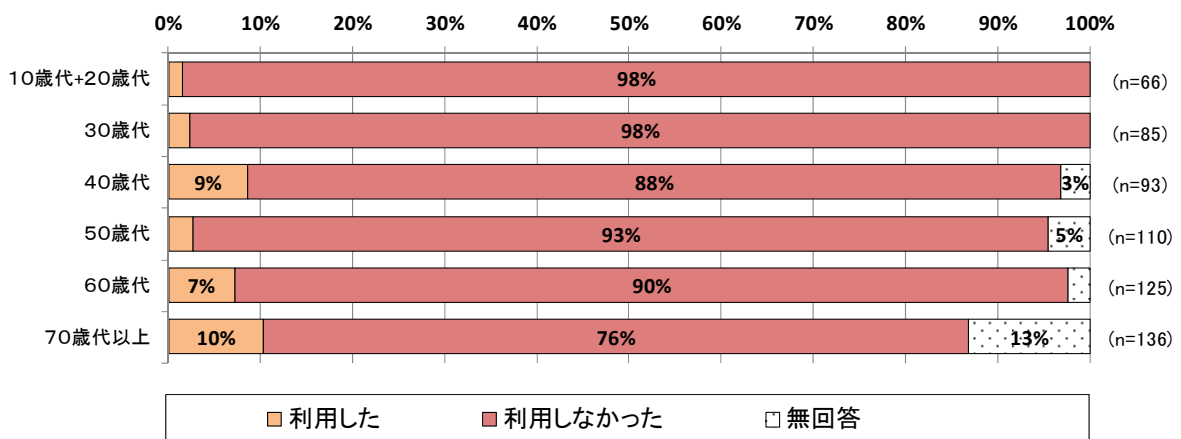
【年齢層・性別別の割合】（ふれあいの家）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、40歳代が14%と最も高くなっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は、60歳代以下の年齢層では女性の割合がやや高くなっています。

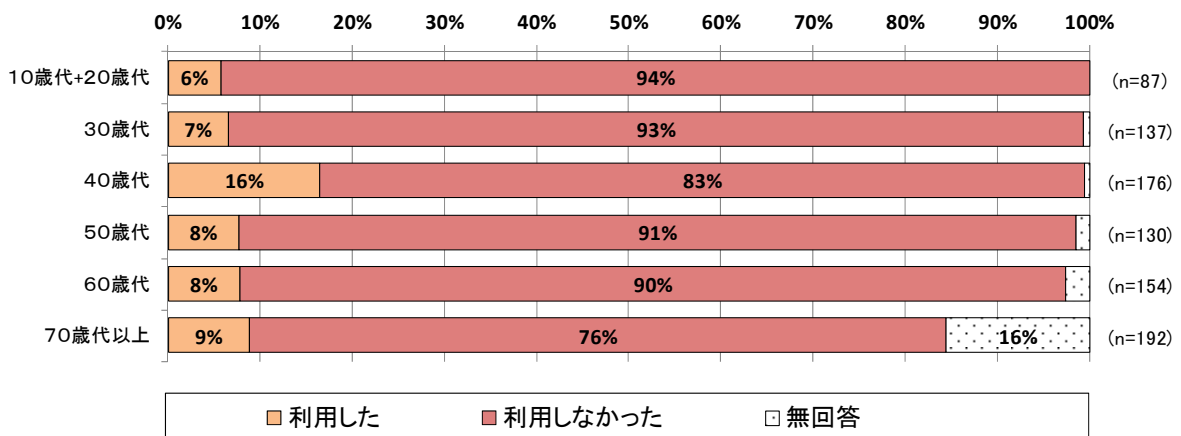
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



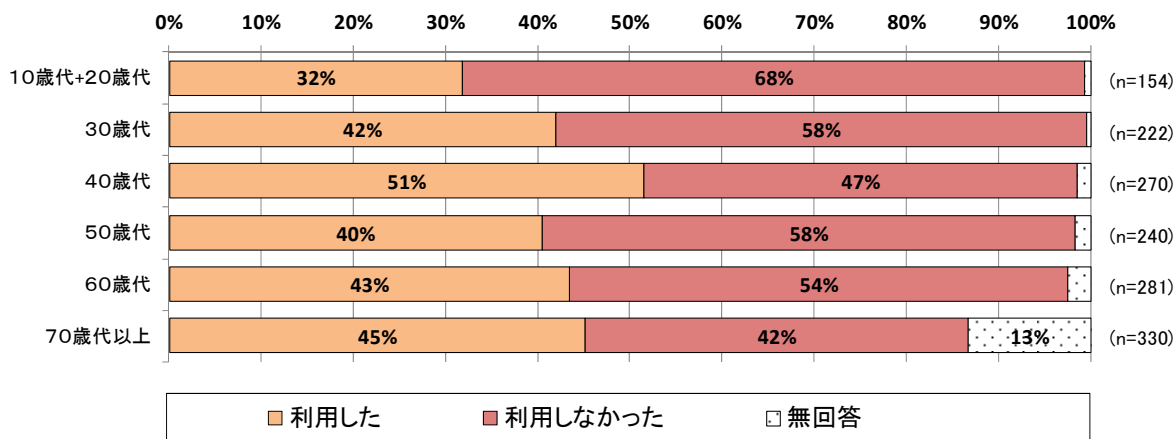
【年齢層別 女性】



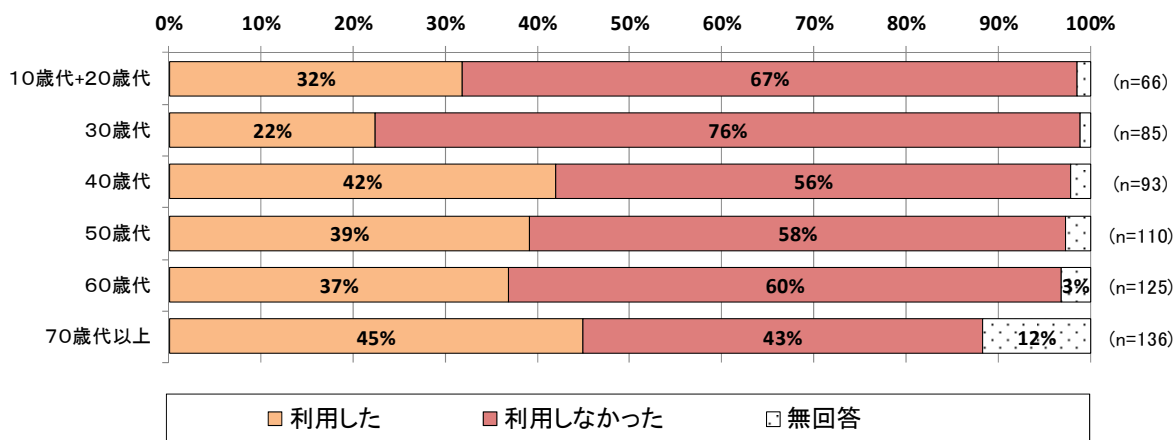
【年齢層・性別別の割合】（文化会館たづくり）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、30歳代以上の年齢層で4割以上となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は30歳代・40歳代の女性で半数以上となっている一方で、30歳代の男性は22%と他の年齢層と比較して特に低くなっています。

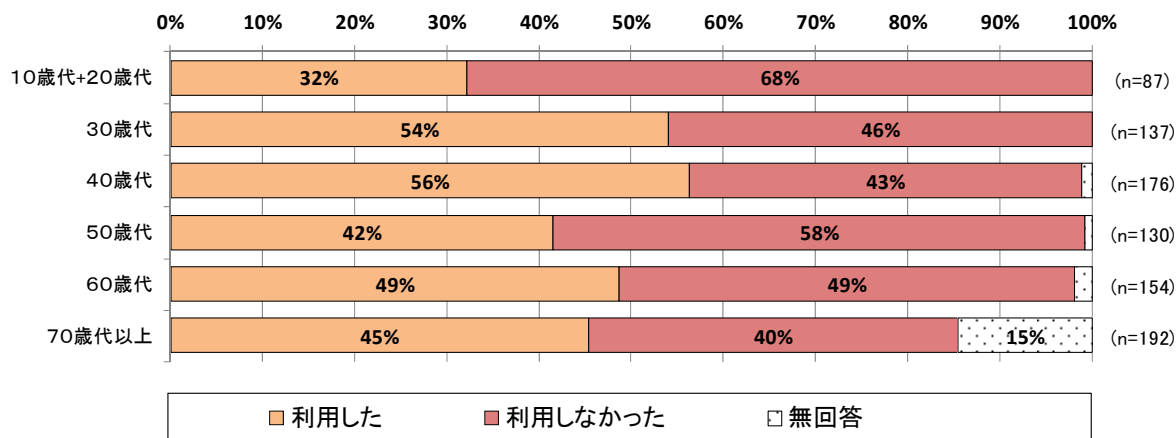
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



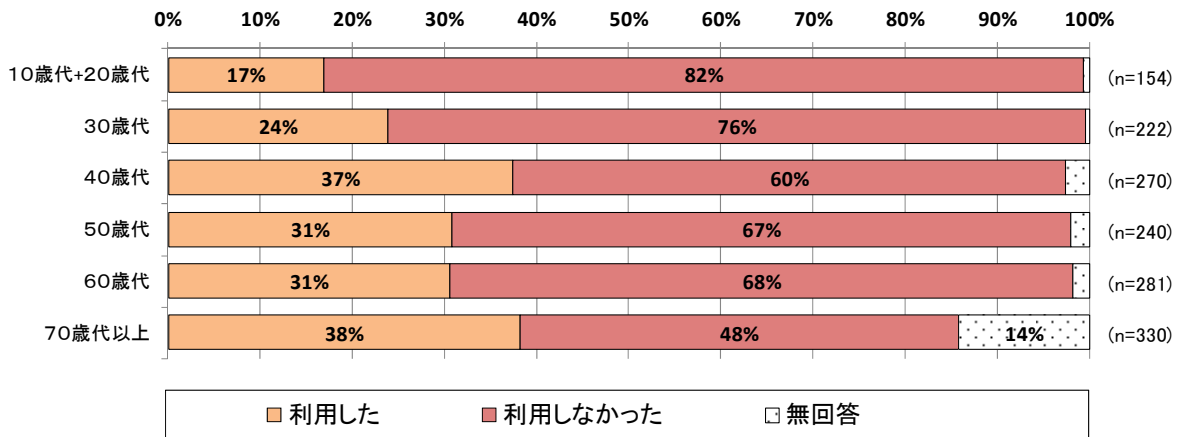
【年齢層別 女性】



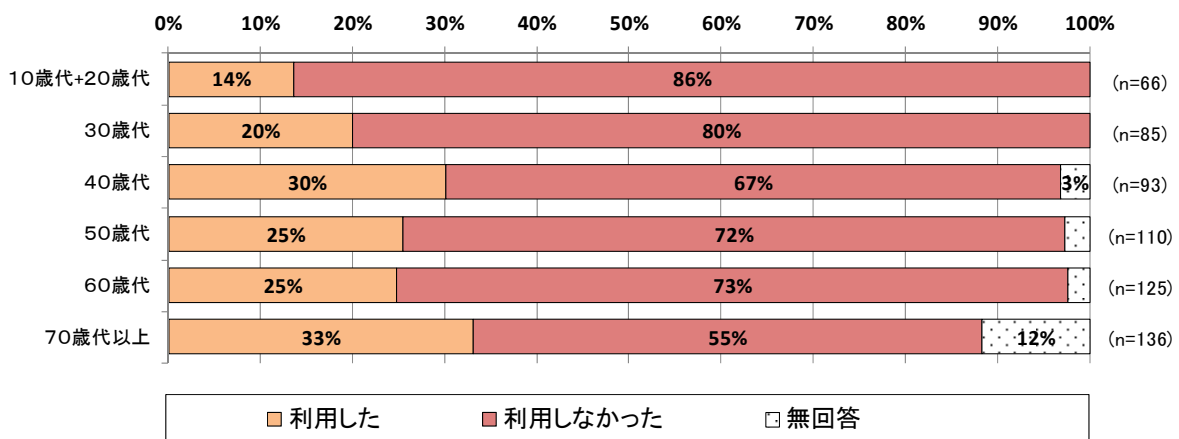
【年齢層・性別別の割合】（グリーンホール）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、40歳代以上の年齢層で3割以上となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は40歳代・70歳以上の女性で4割を超えています。

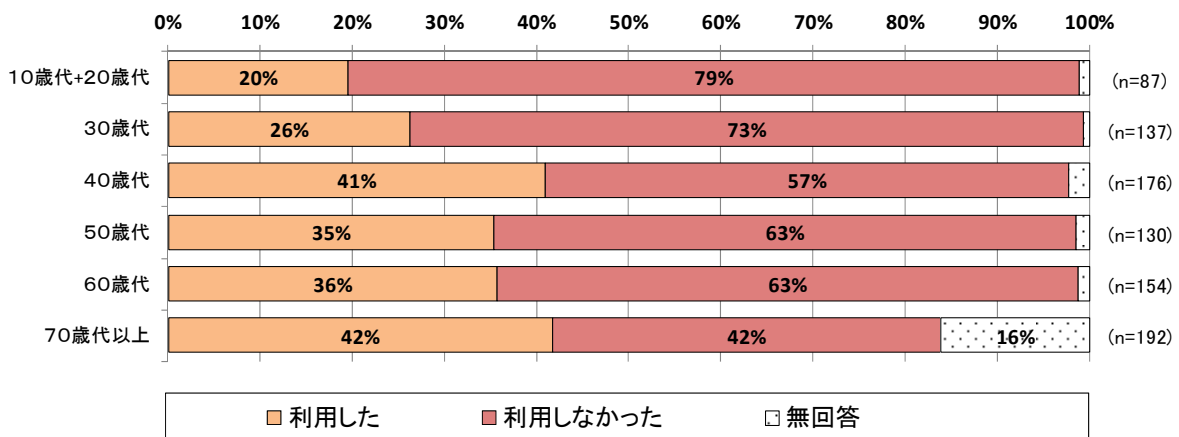
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



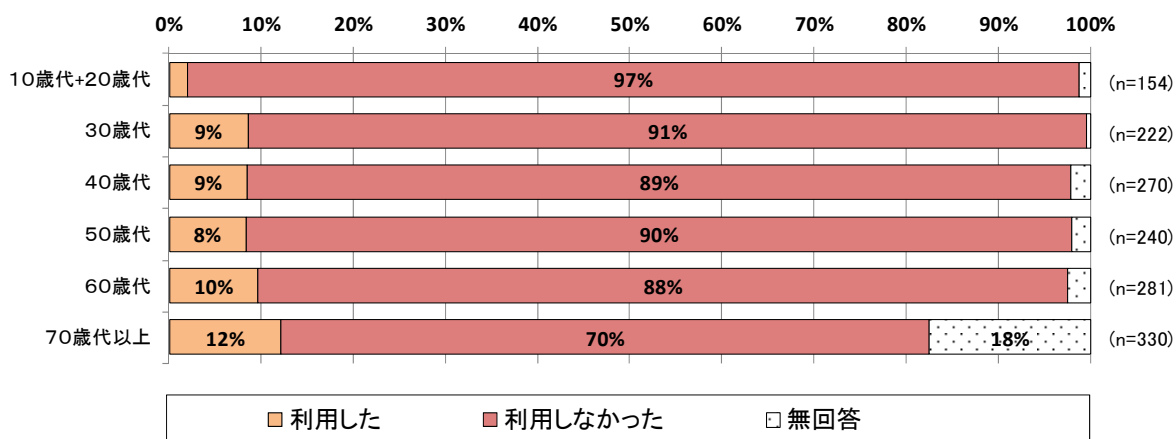
【年齢層別 女性】



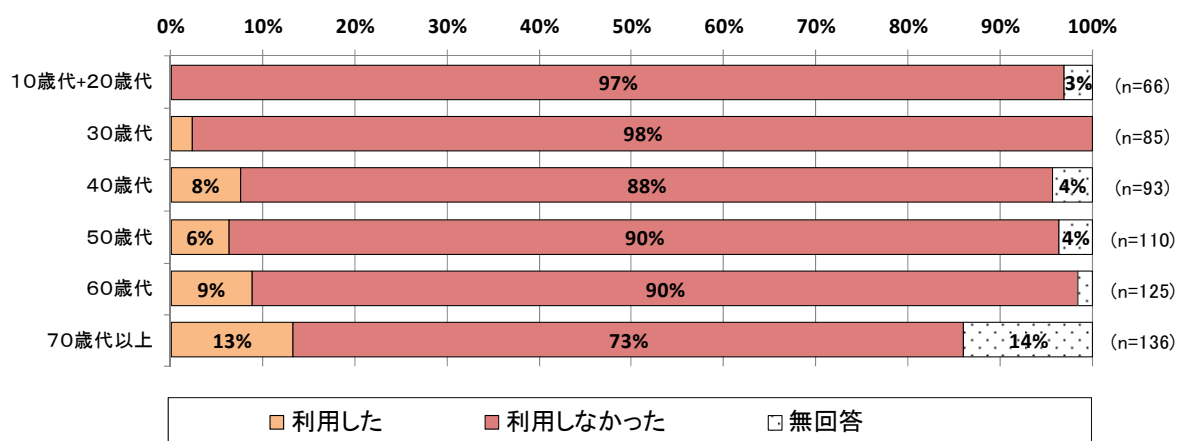
【年齢層・性別別の割合】（公民館）

○ 10歳代+20歳代を除き、1割程度の利用率となっています。

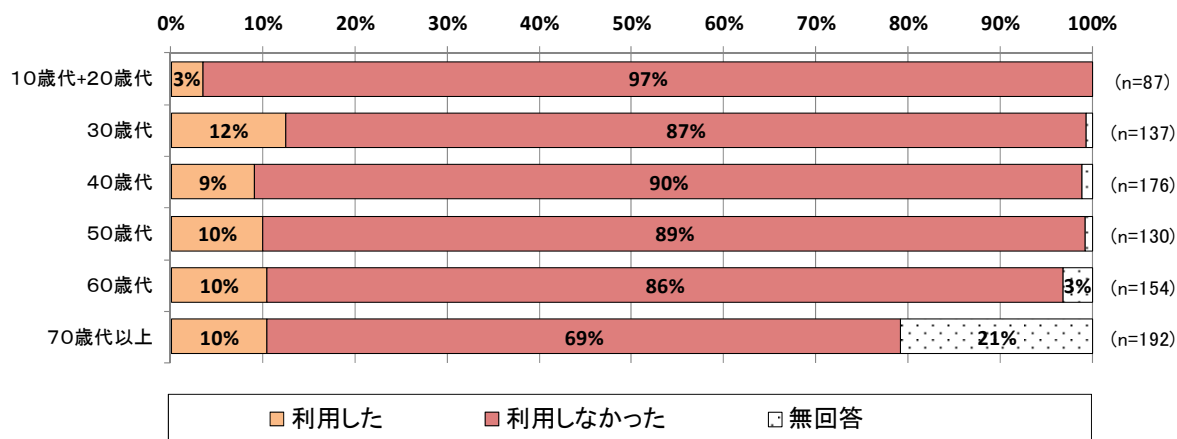
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



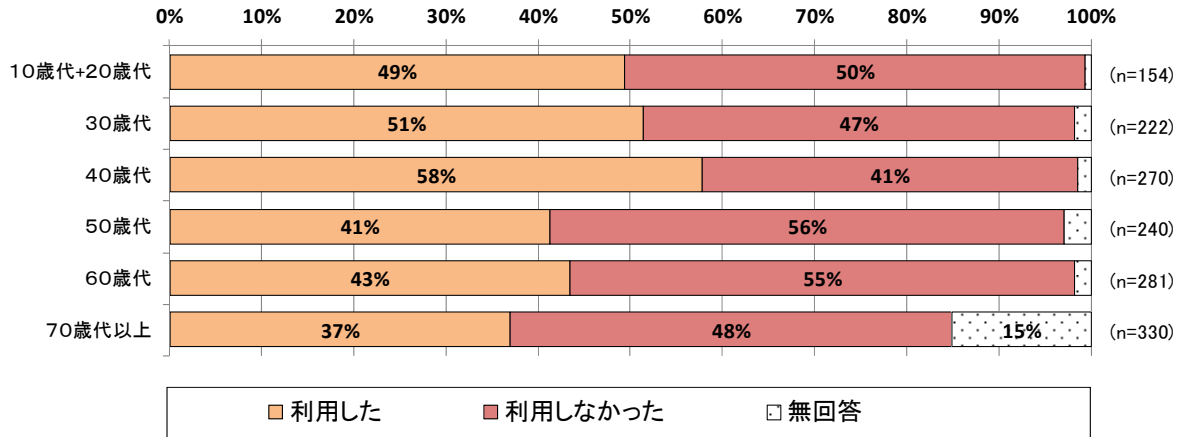
【年齢層別 女性】



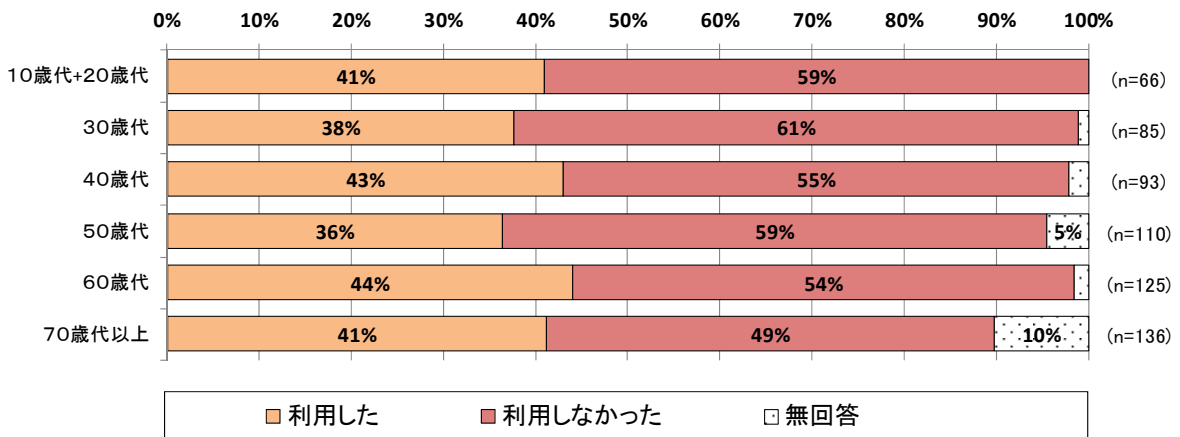
【年齢層・性別別の割合】（図書館）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、60歳代以下の年齢層で4割以上となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は40歳代女性が65%と特に高くなっています。

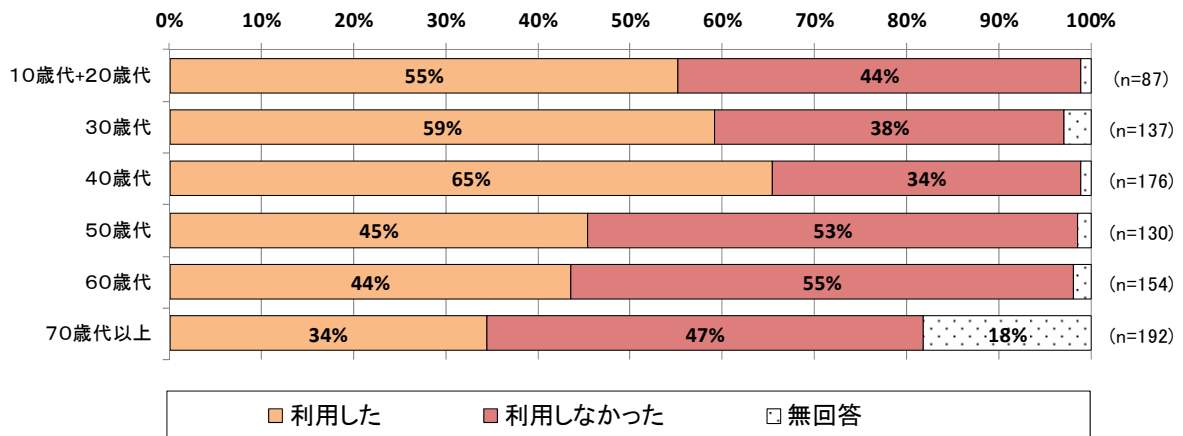
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



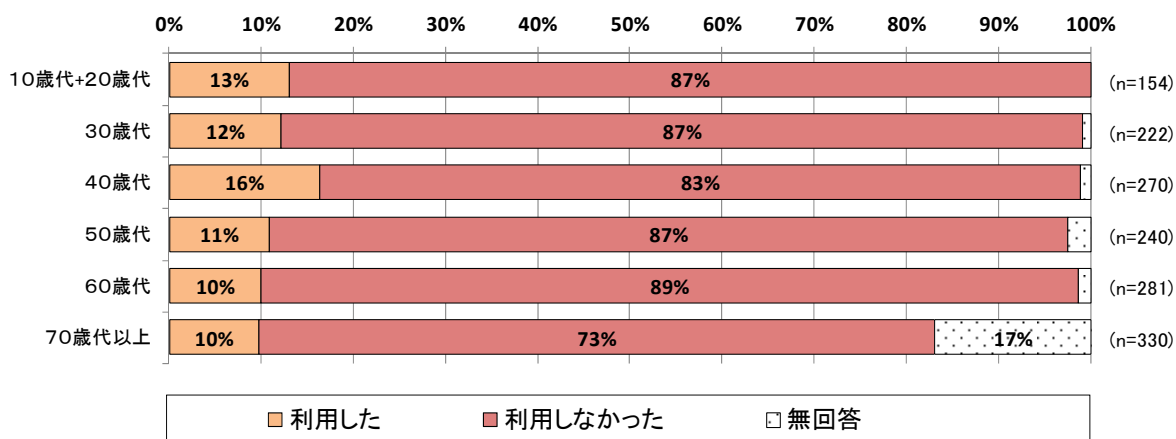
【年齢層別 女性】



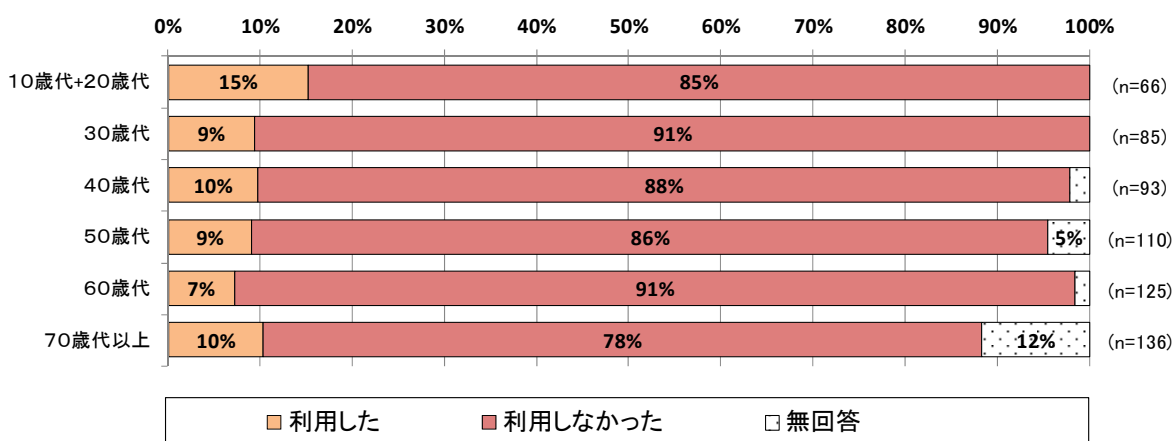
## 【年齢層・性別別の割合】（体育館）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、いずれの年齢層も1割台となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は、40歳代女性の20%が最も高くなっています。

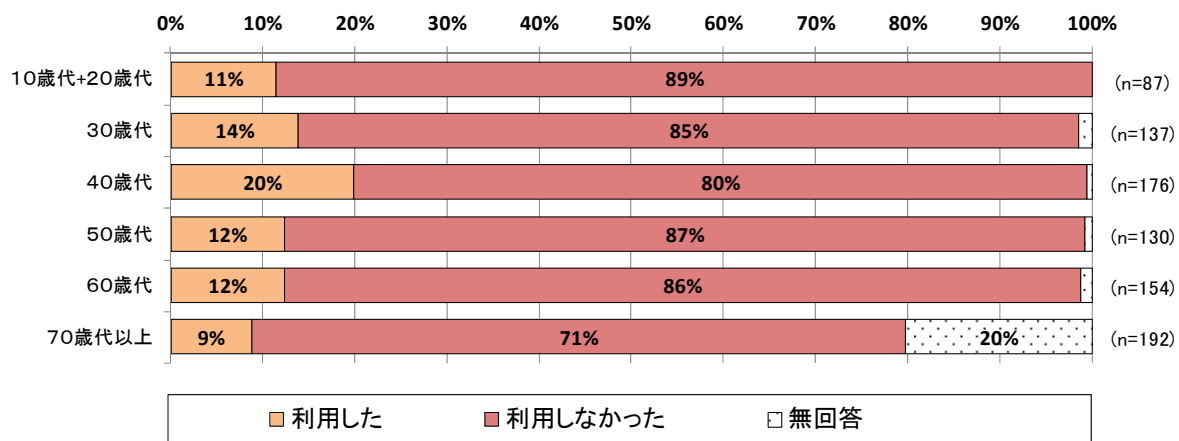
## 【年齢層別 男女計】



## 【年齢層別 男性】



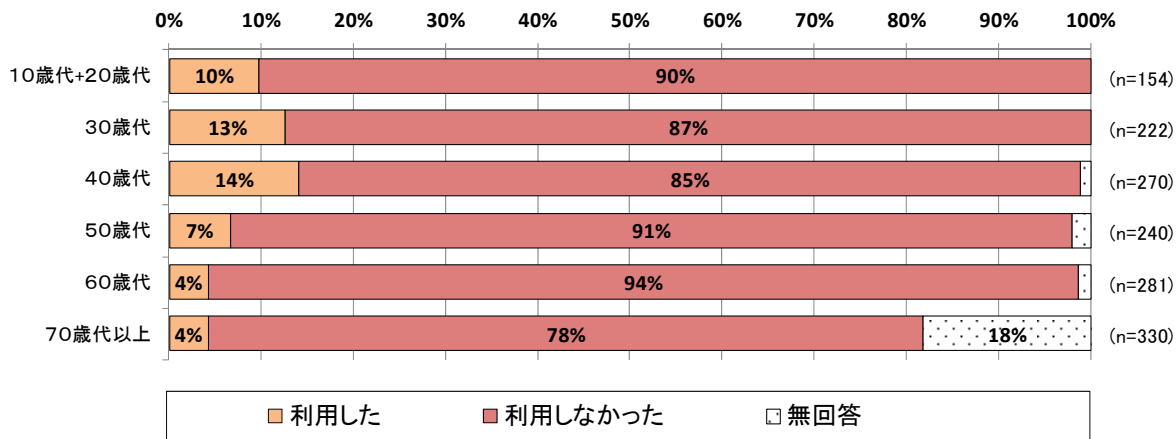
## 【年齢層別 女性】



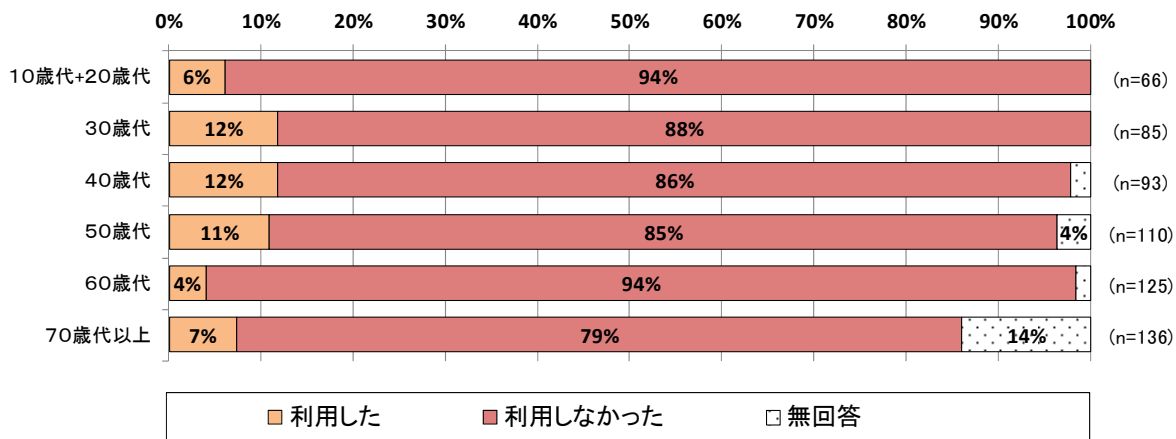
【年齢層・性別別の割合】（市民プール）

○ 年齢層別の「利用した」の割合は、40歳代以下の年齢層がやや高くなっています。

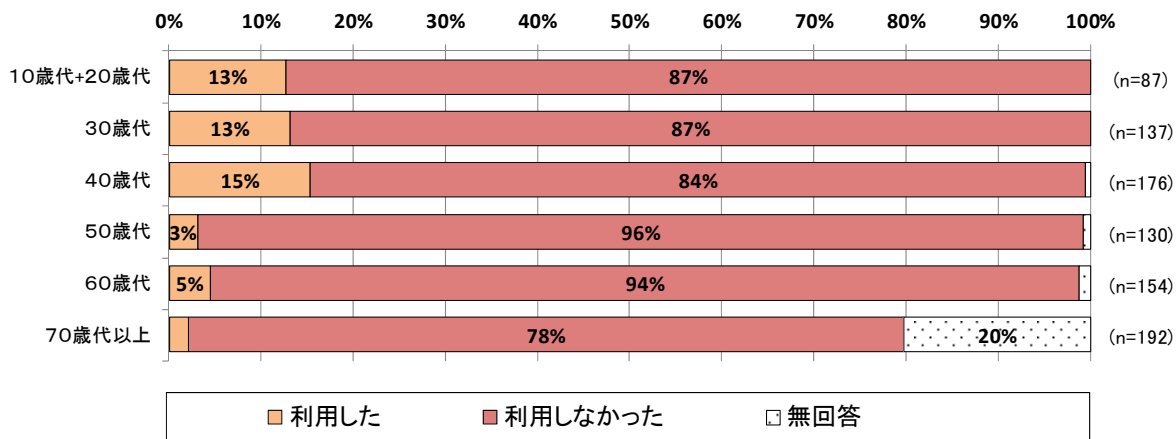
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



【年齢層別 女性】

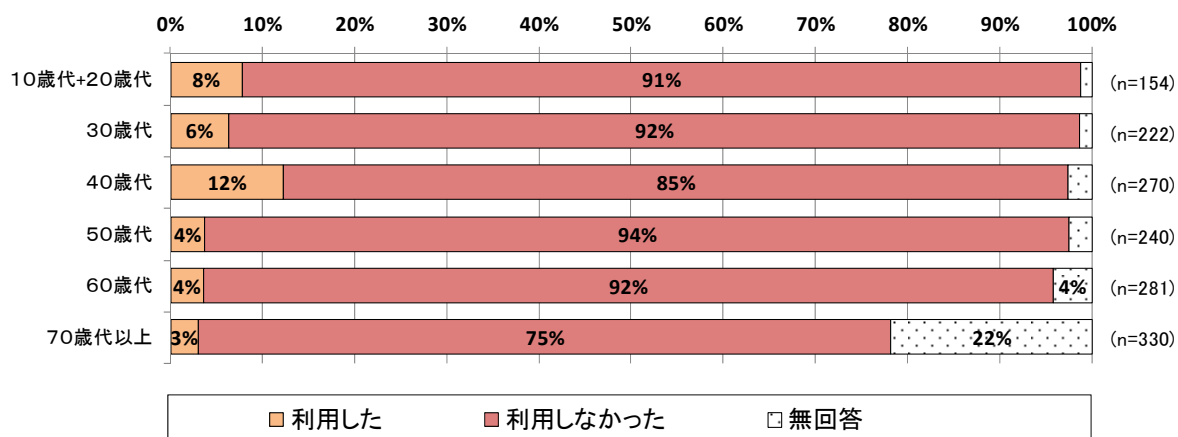




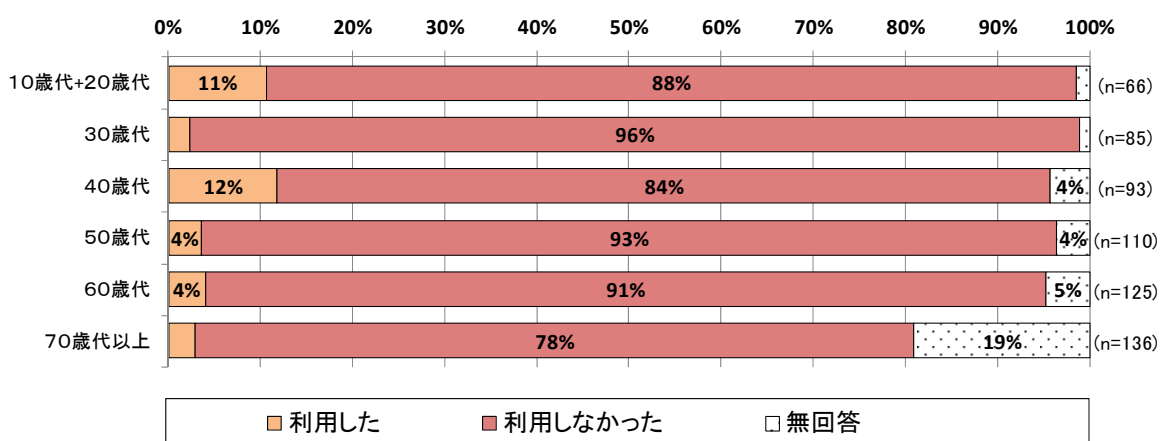
## 【年齢層・性別別の割合】（グラウンド等）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、40歳代が12%となっており、他の年齢層よりも若干高くなっています。

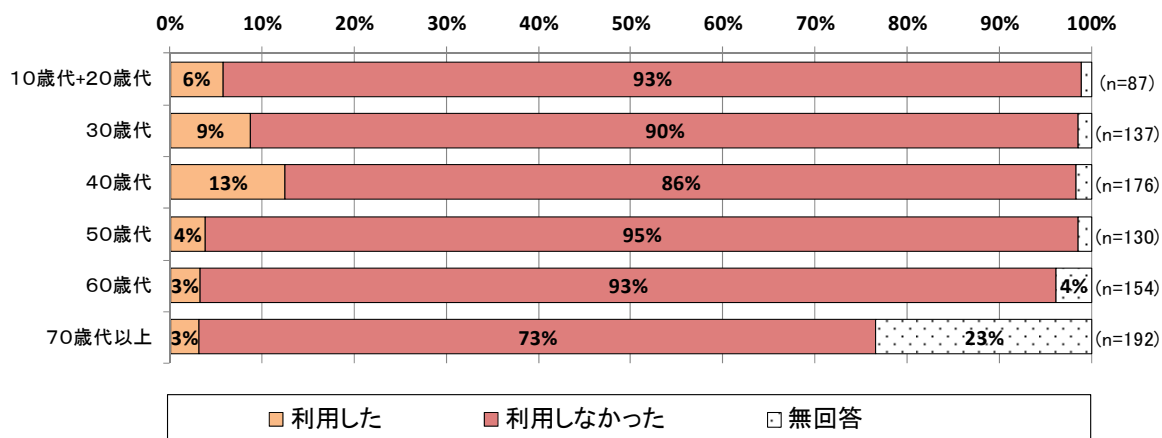
## 【年齢層別 男女計】



## 【年齢層別 男性】



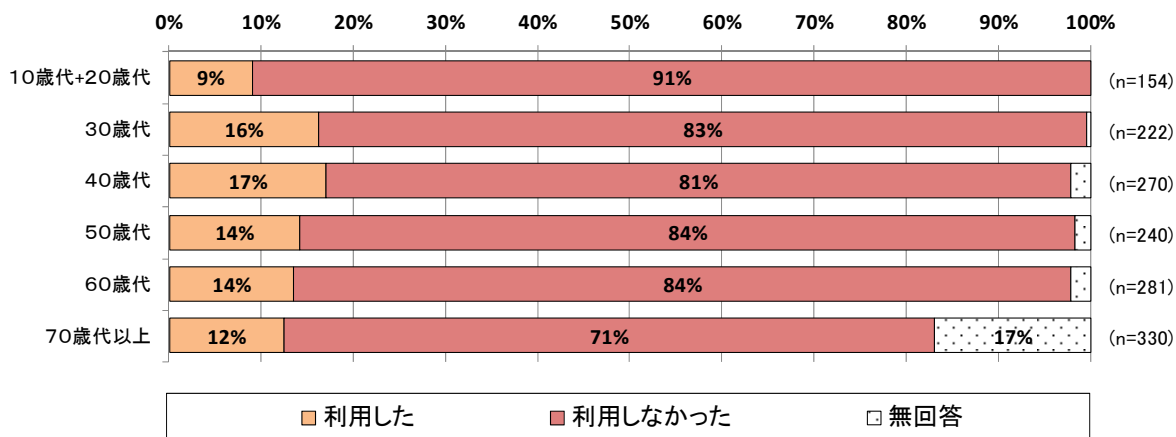
## 【年齢層別 女性】



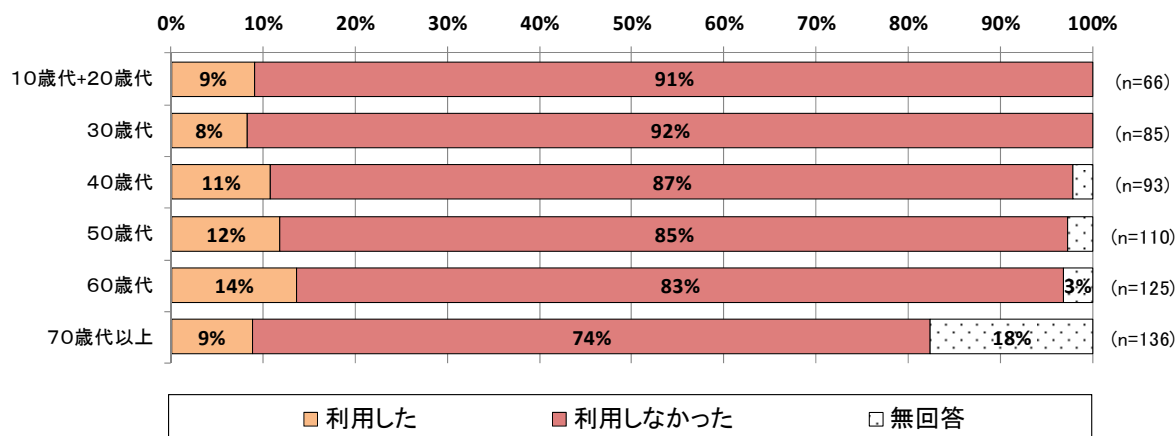
【年齢層・性別別の割合】（市民プラザあくろす）

- 年齢層別の「利用した」の割合は、30歳代以上の年齢層で1割台となっています。
- 年齢層・性別別の「利用した」の割合は、30歳代・40歳の女性が2割以上となっています。

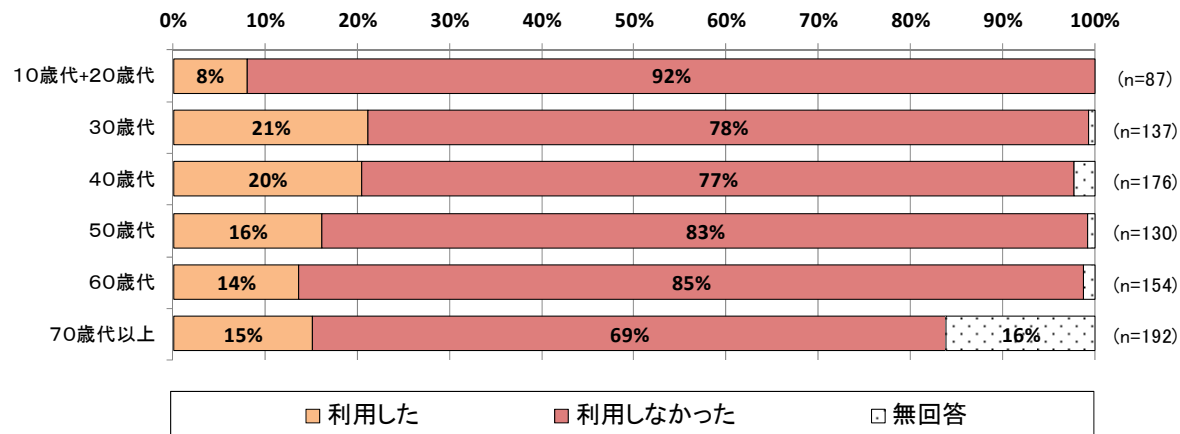
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】

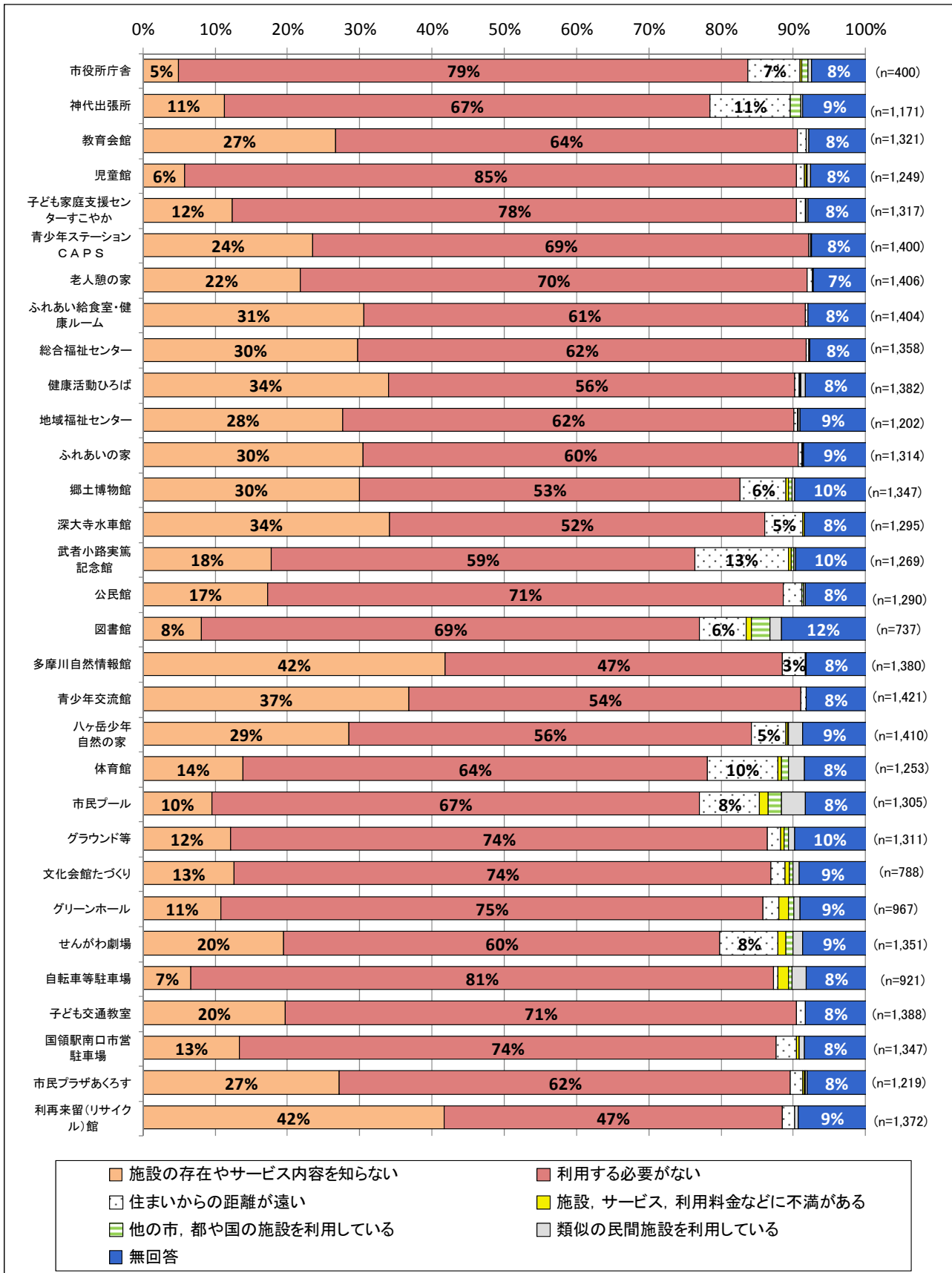


【年齢層別 女性】



【利用しなかった場合は、その理由を1つ選んでお答えください。】

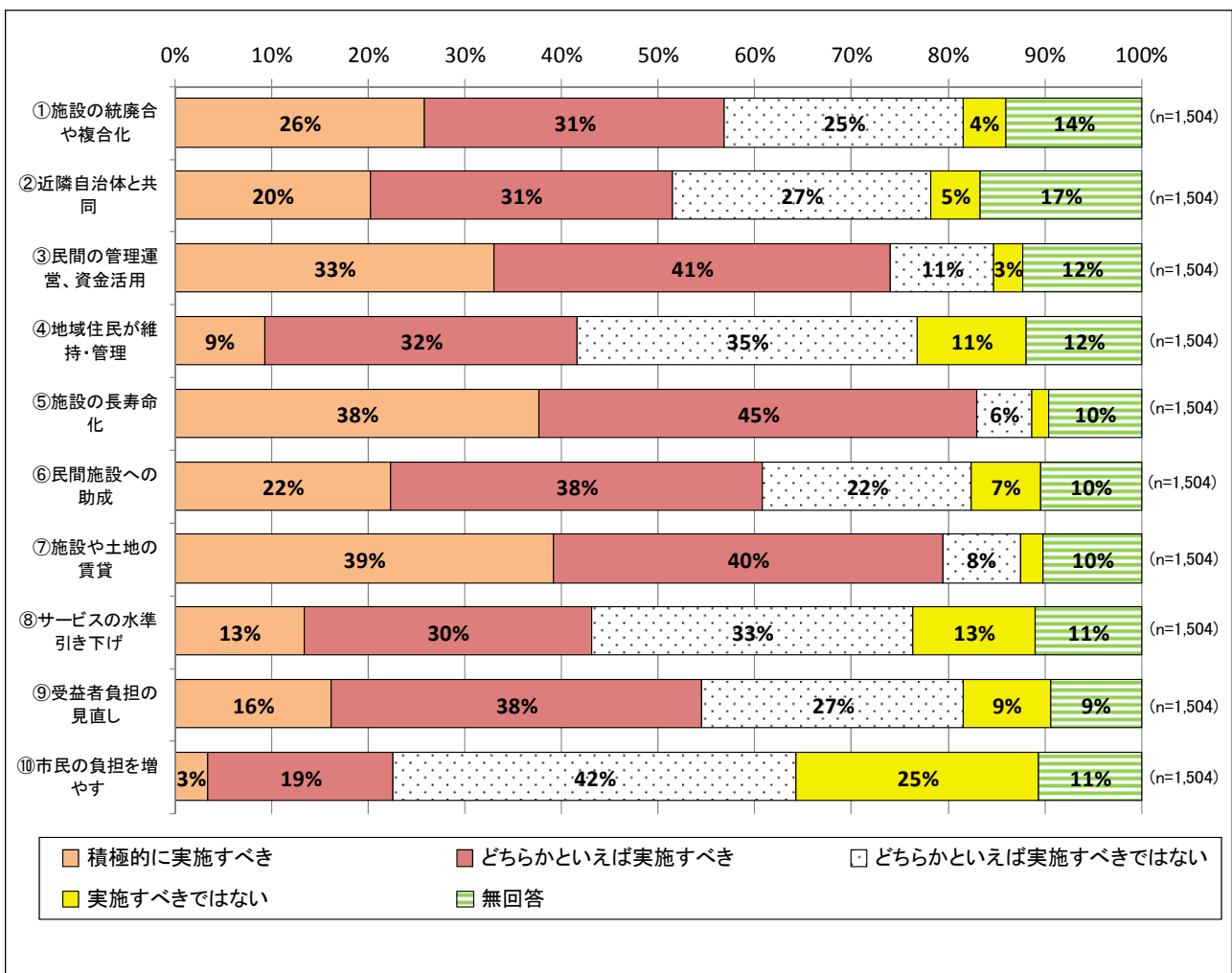
- 「利用する必要がない」がすべての施設で約5～8割となっています。
- 複数の施設において「施設の存在やサービス内容を知らない」が約3～4割となっています。



【質の高い公共サービスを継続的に提供していくために、調布市では、現在ある公共施設の統廃合や機能の複合化・多機能化による「総床面積の削減」や「長寿命化」、「民間活力の活用」、「受益者負担の見直し」などの視点を踏まえ、以下の方策を検討しています。以下の方策について、あなたはごどう思いますか。】

【全年齢層合計】

- 「⑤施設の長寿命化」が、「積極的に実施すべき」と「どちらかといえば実施すべき」を合わせて83%と最も高くなっています。他にも「③民間の管理運営、資金活用」や「⑦施設や土地の賃貸」が高くなっています。
- 一方、「⑩市民の負担を増やす」が、「積極的に実施すべき」と「どちらかといえば実施すべき」を合わせて22%と最も低くなっています。

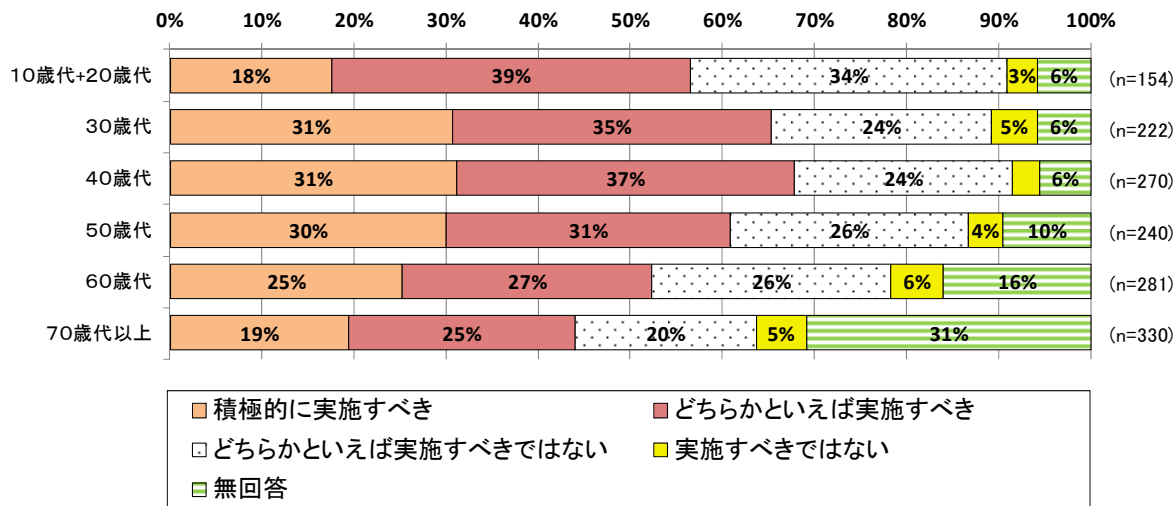


【年齢層・性別別の割合】

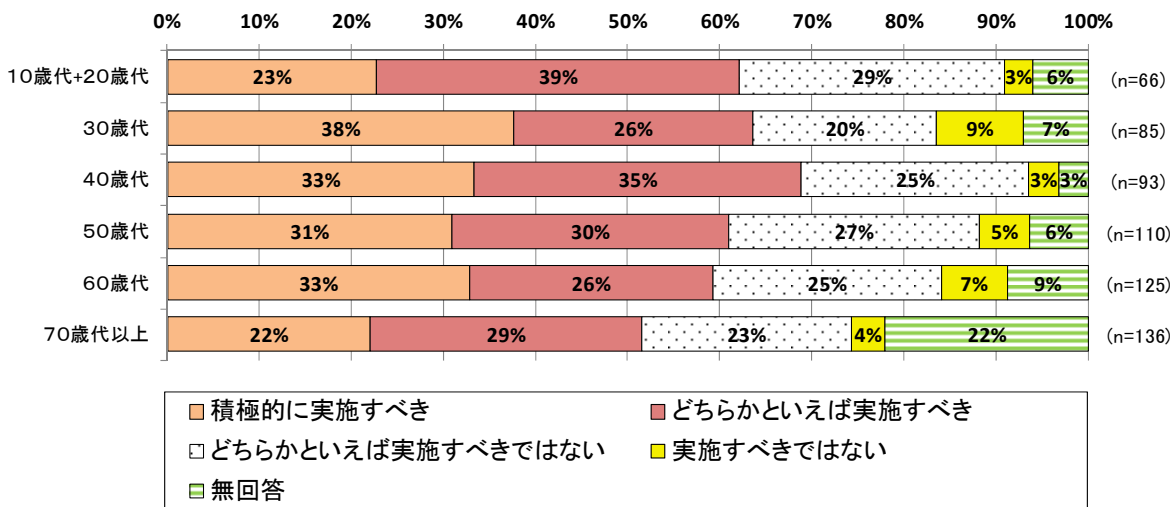
①現在ある施設の統廃合や機能の複合化・多機能化によって施設数や面積を減らす

○ 30歳代～50歳代の肯定的な意見の割合が、やや高くなっています。また、60歳代以上の男性の肯定的な意見が5割以上となっている一方で、60歳代以上の女性の肯定的な意見は5割以下となっています。

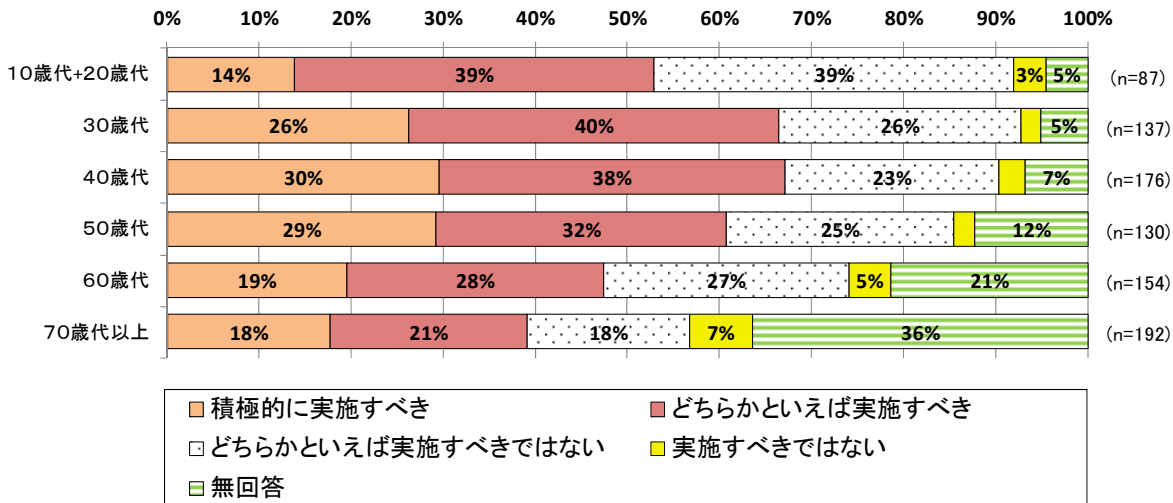
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】

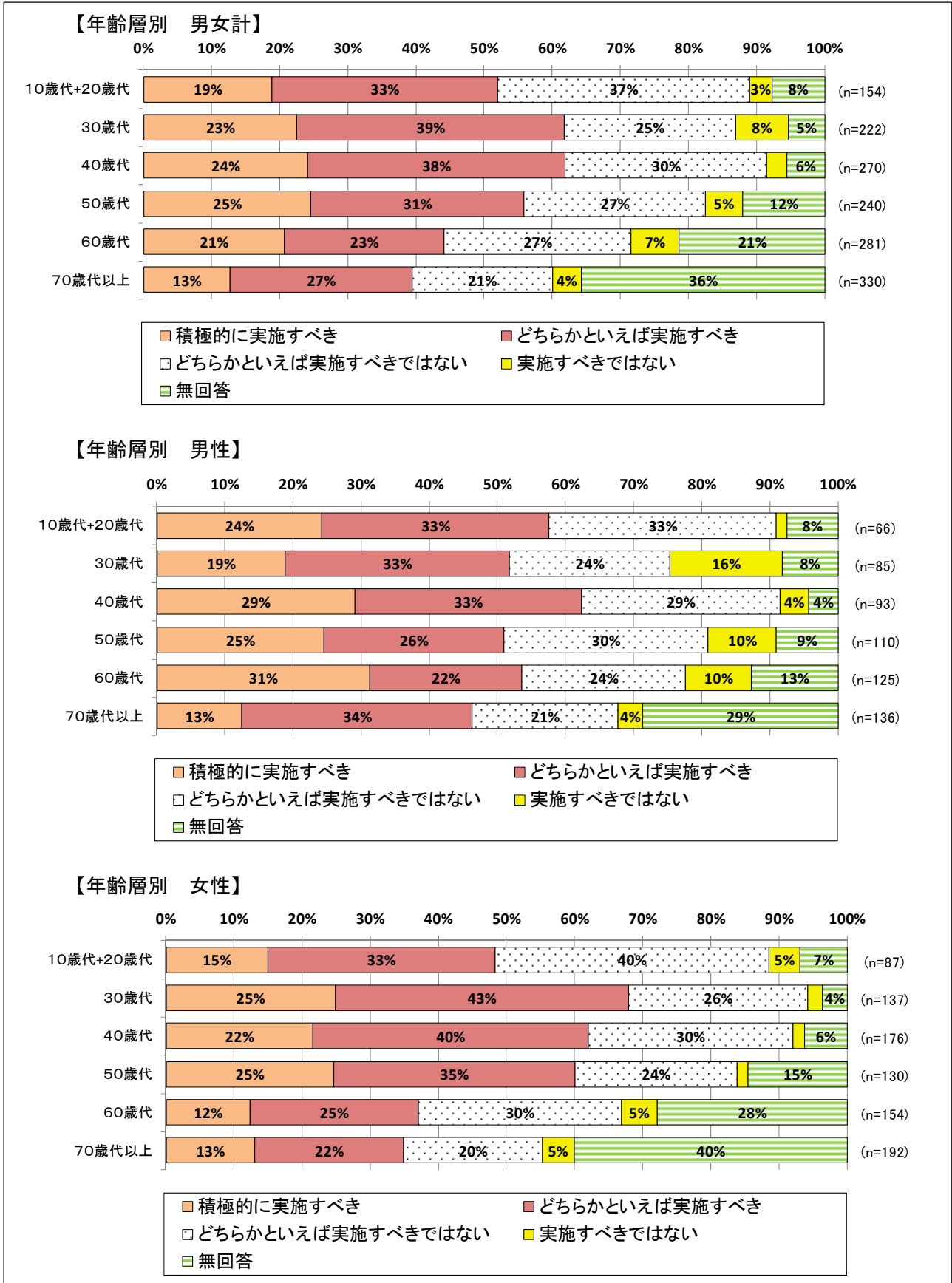


【年齢層別 女性】



②近隣自治体と共同で施設を建設・運営する

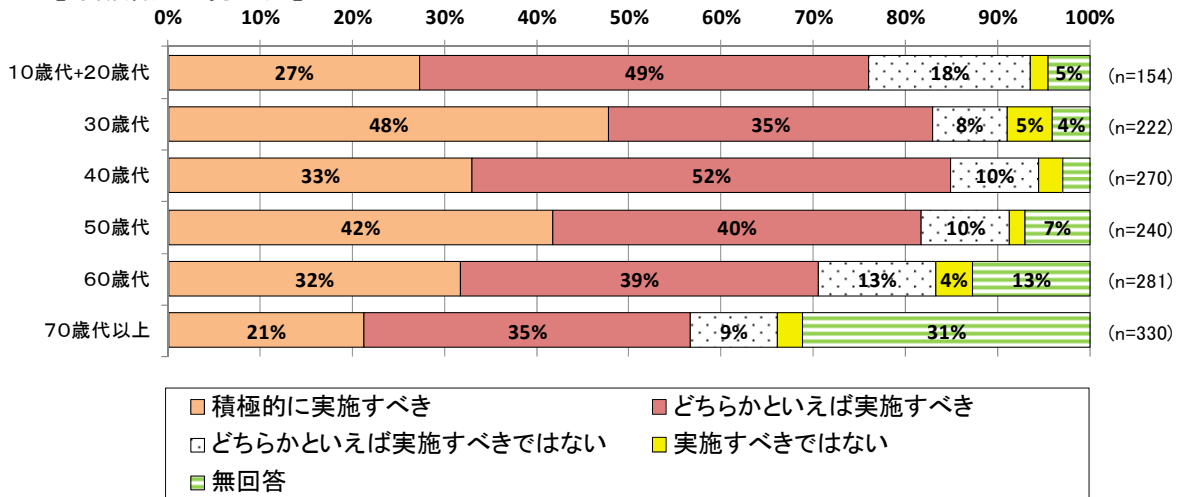
○ 30歳代と40歳代で肯定的な意見が6割以上となっています。また、60歳代以上の男性で肯定的な意見が5割前後となっている一方で、60歳代以上の女性の肯定的な意見は4割以下となっています。



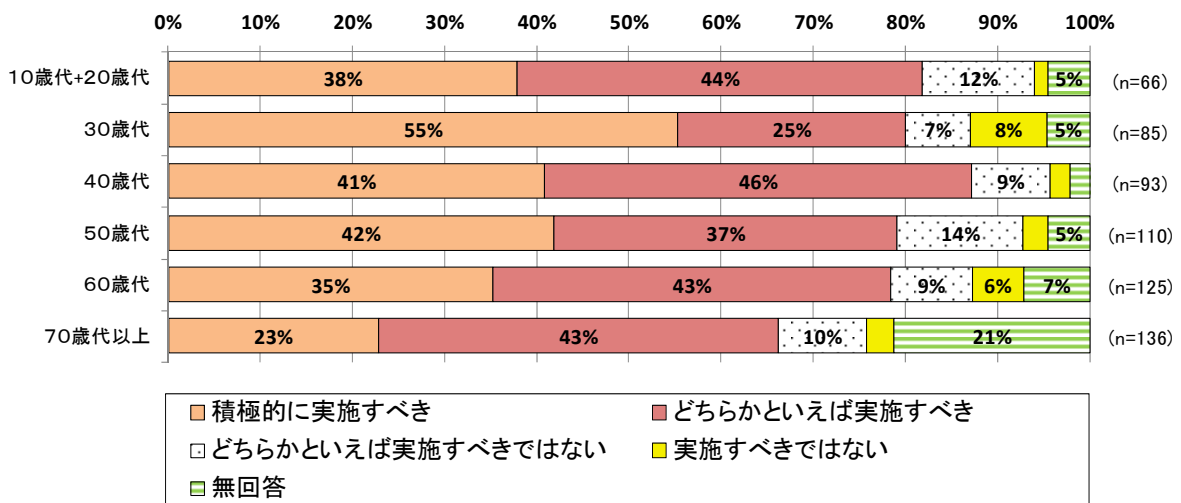
③施設の設置・管理・運営に民間の資金・資産（建物）やノウハウを活用する

○ 30歳代から50歳代の肯定的な意見が8割以上となっており、いずれの年齢層・性別別でも肯定的な意見が半数以上となっています。

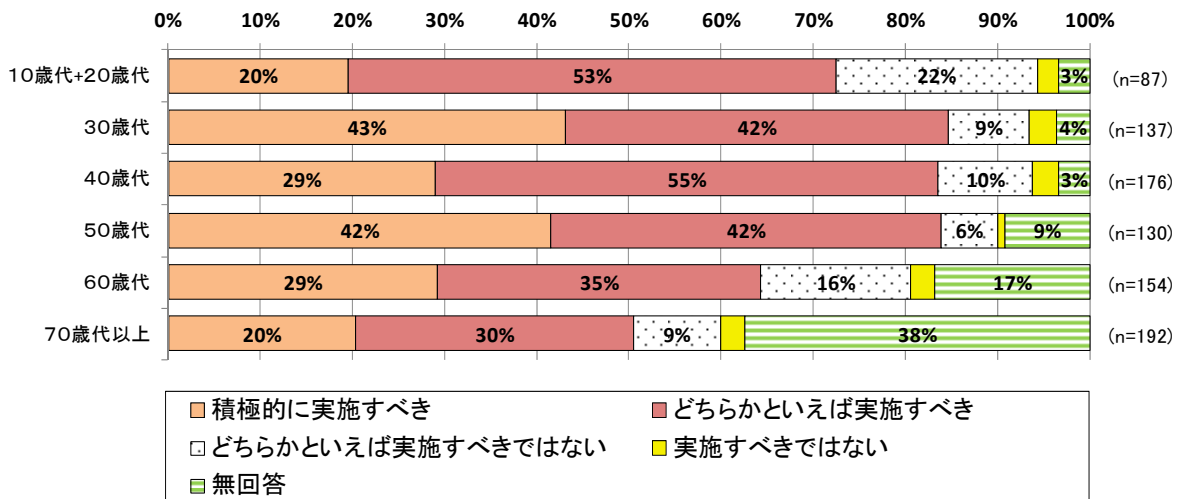
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】

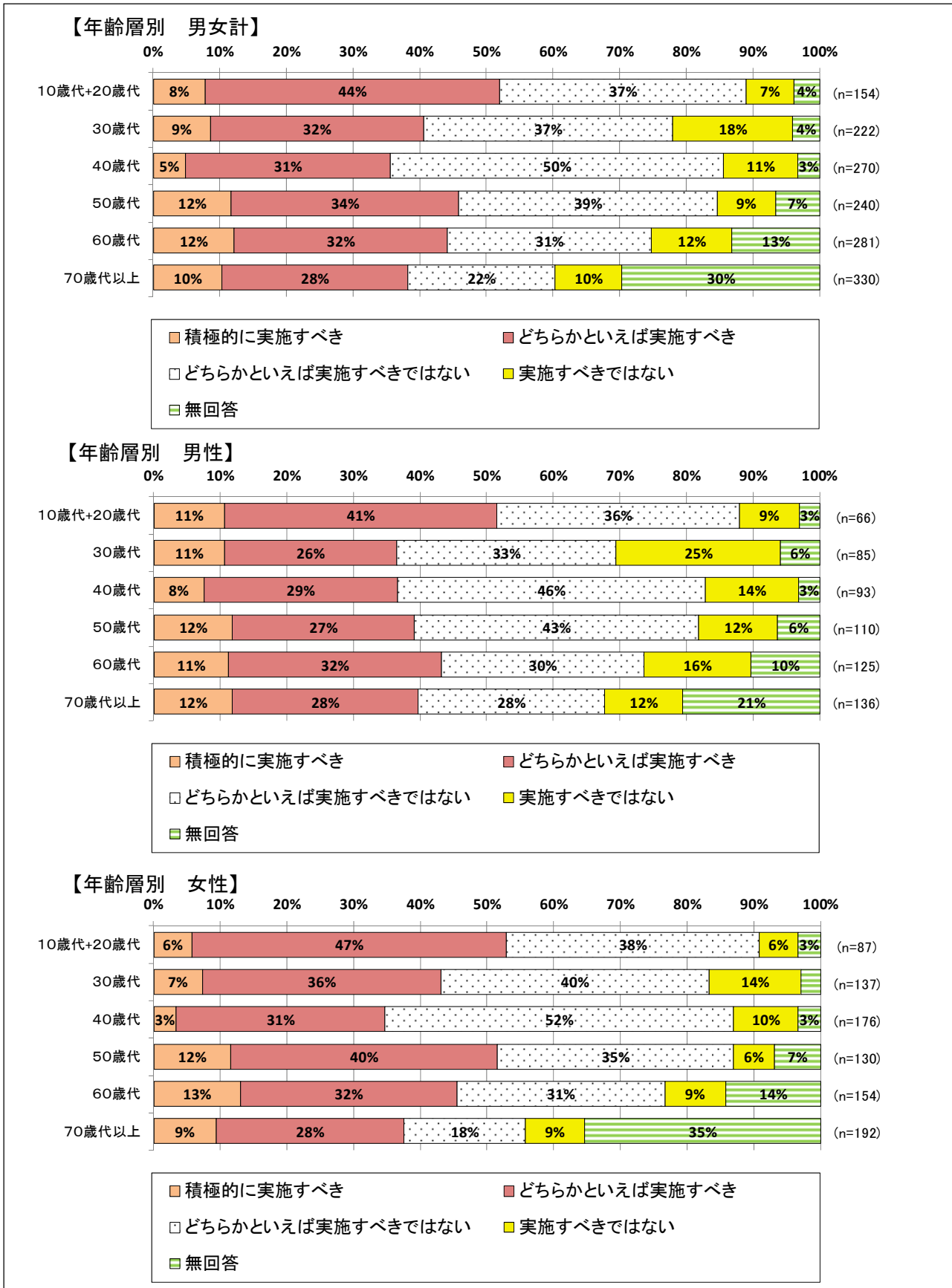


【年齢層別 女性】



④地域活動に密着した施設は、地域住民等が所有し、維持・管理を行う

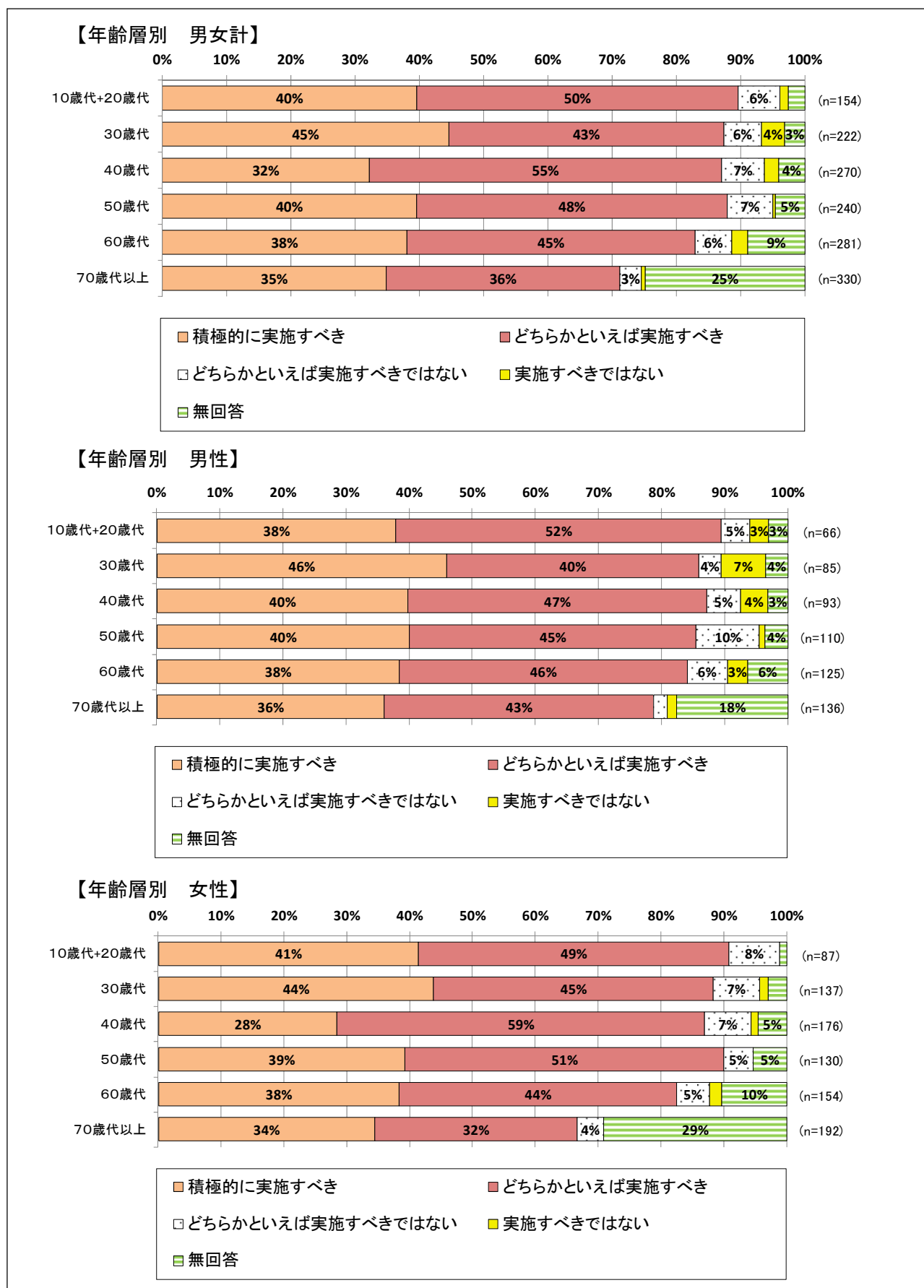
- 30歳以上の肯定的な意見は半数以下となっており、40歳の否定的な意見は6割以上となっています。
- 性別別では、全体的に女性の肯定的な意見が、男性に対してやや高くなっています。





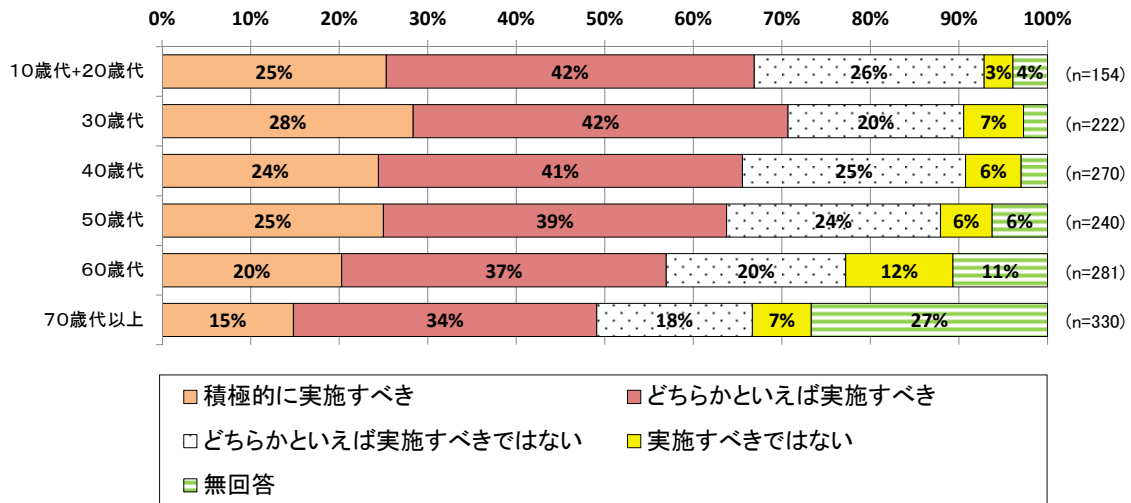
⑤定期的に施設を修繕して、なるべく長持ちするようにする（長寿命化に取り組む）

○ 60歳以下の年齢層で肯定的な意見が8割以上となっています。また、男性、女性とも肯定的な意見が高くなっています。

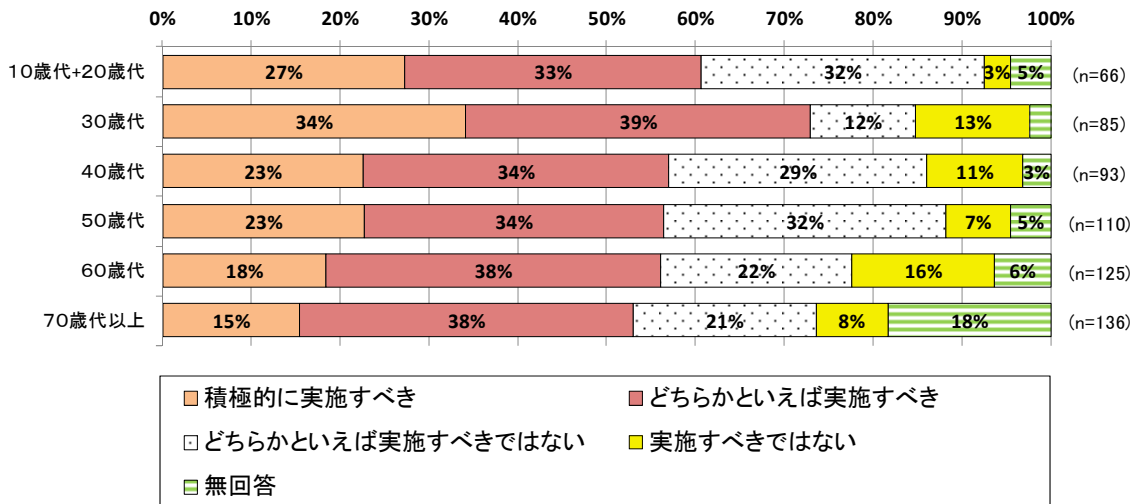


- ⑥施設を減らす代わりに民間施設（会議室、スポーツ施設等）の利用に対して費用を助成する
- 50歳代以下の年齢層で肯定的な意見が6割以上となっています。また、50歳代以下の女性は、肯定的な意見が7割前後となっており、男性と比較して高い傾向にあります。

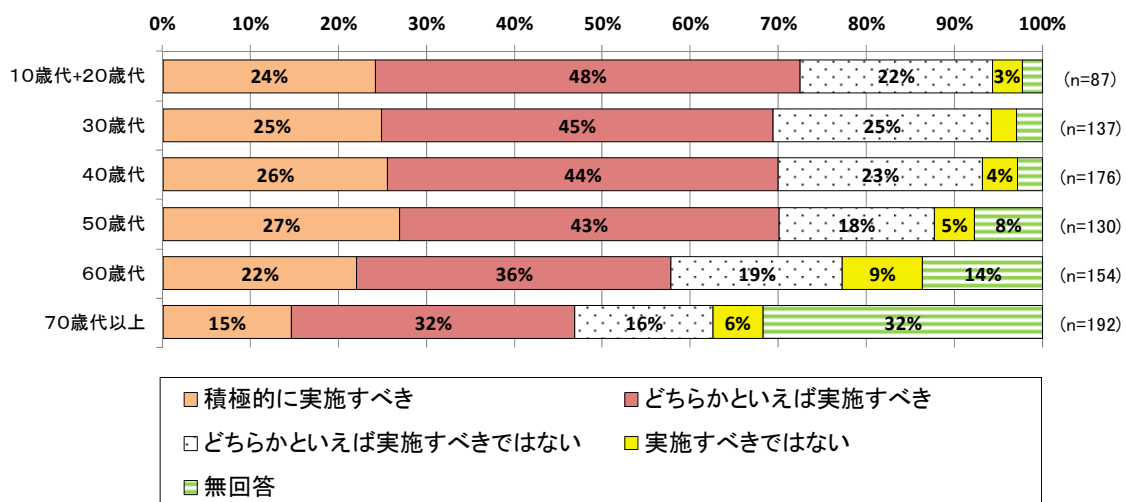
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



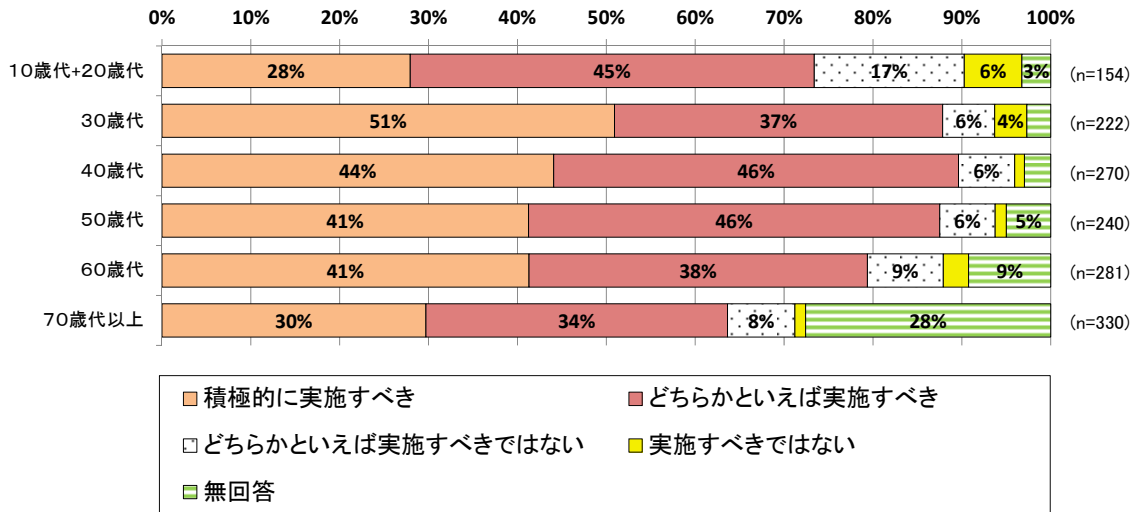
【年齢層別 女性】



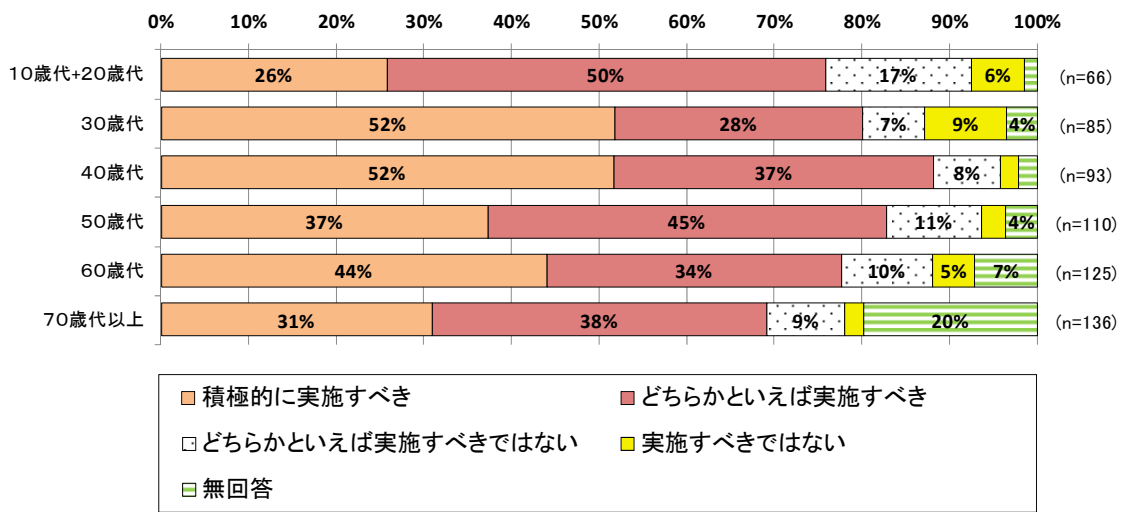
⑦調布市の施設や土地を貸し出して収入を得る

- 30歳代から50歳代の肯定的な意見が9割前後と高くなっています。
- 10歳代+20歳代の否定的な意見が2割以上と、他の年齢層よりもやや高くなっています。

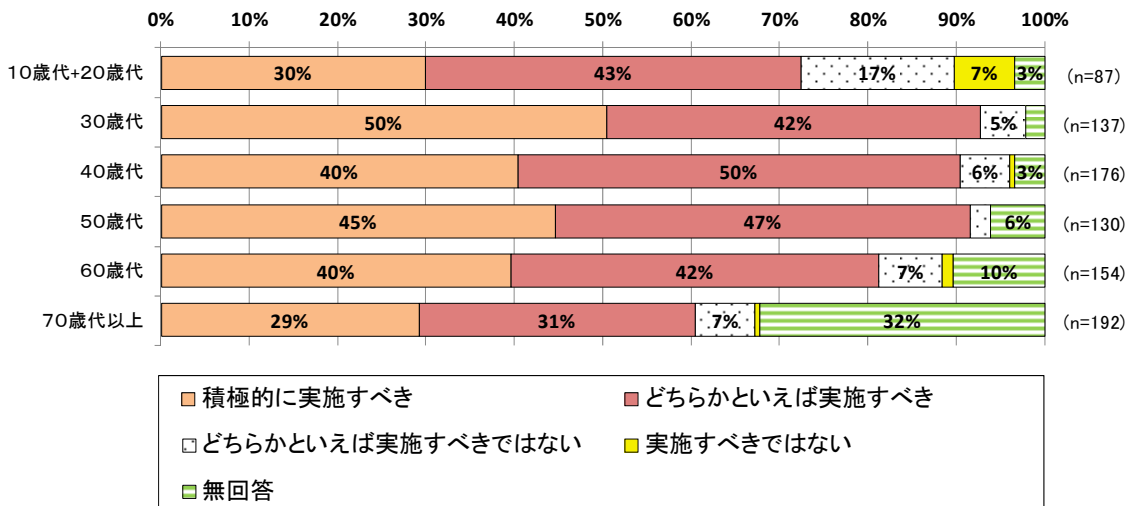
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



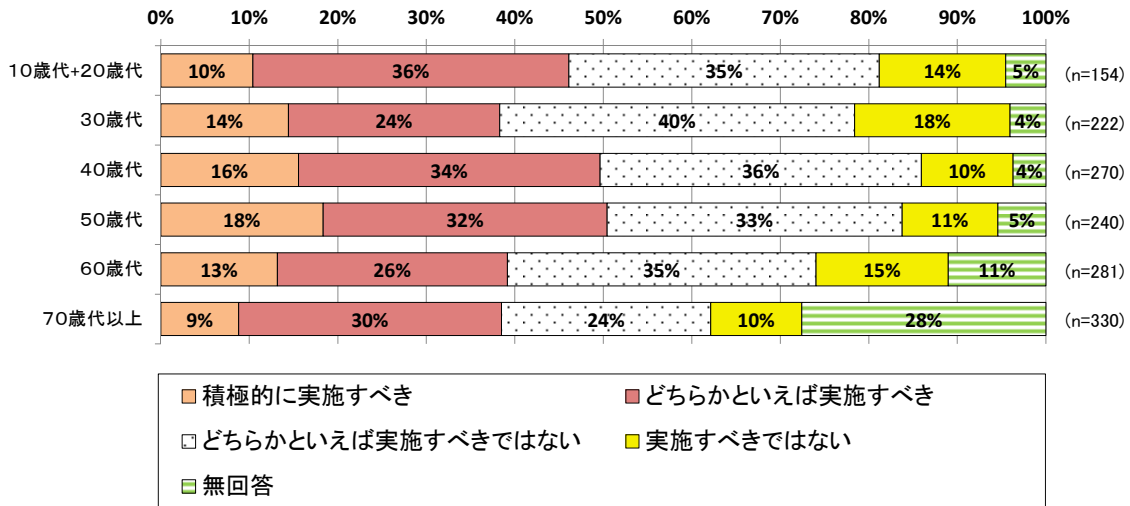
【年齢層別 女性】



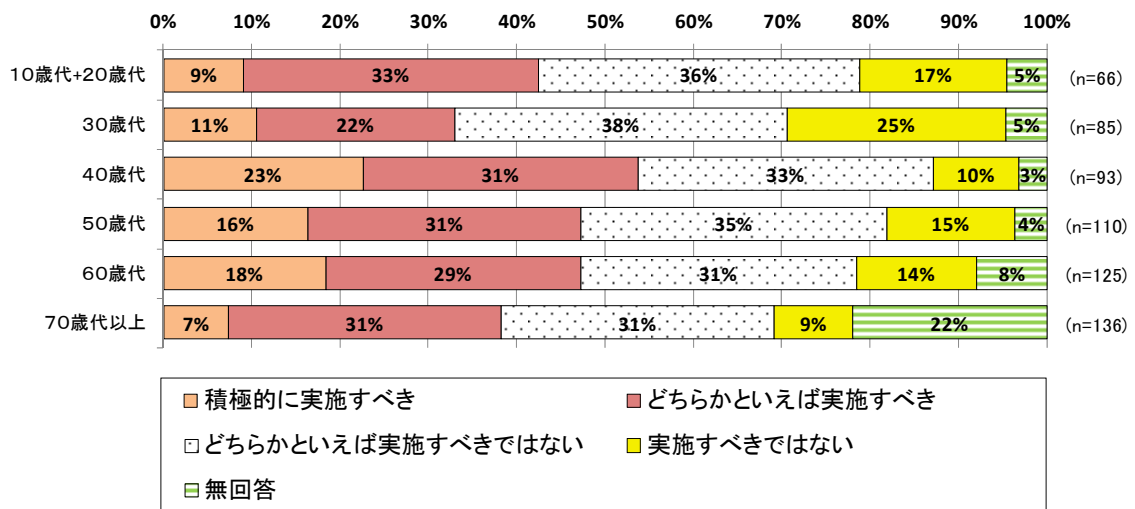
⑧施設におけるサービスの水準を、全国的な水準などを参考に引き下げる

○ 複数の年齢層で肯定的な意見が5割以下となっています。

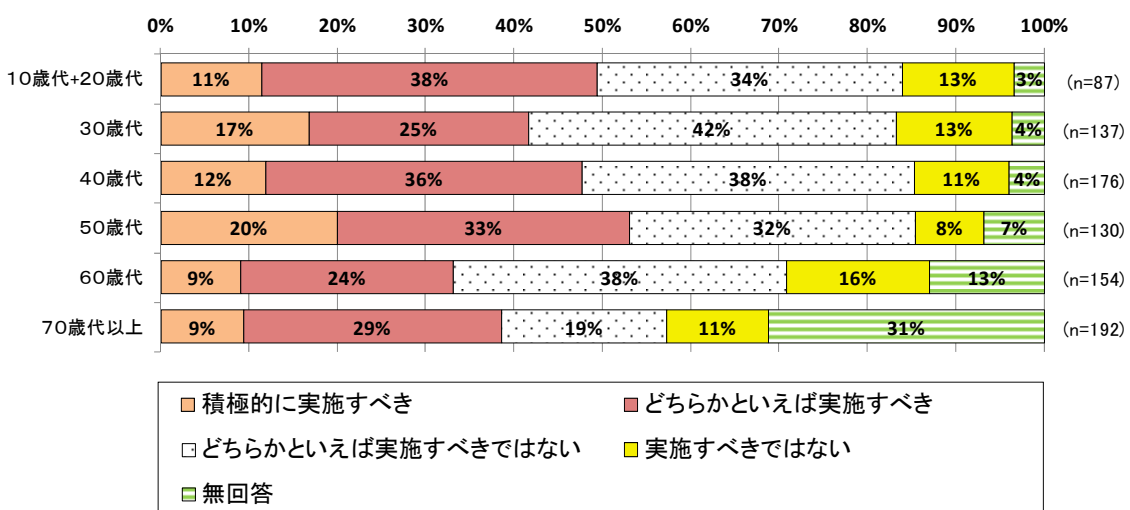
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】



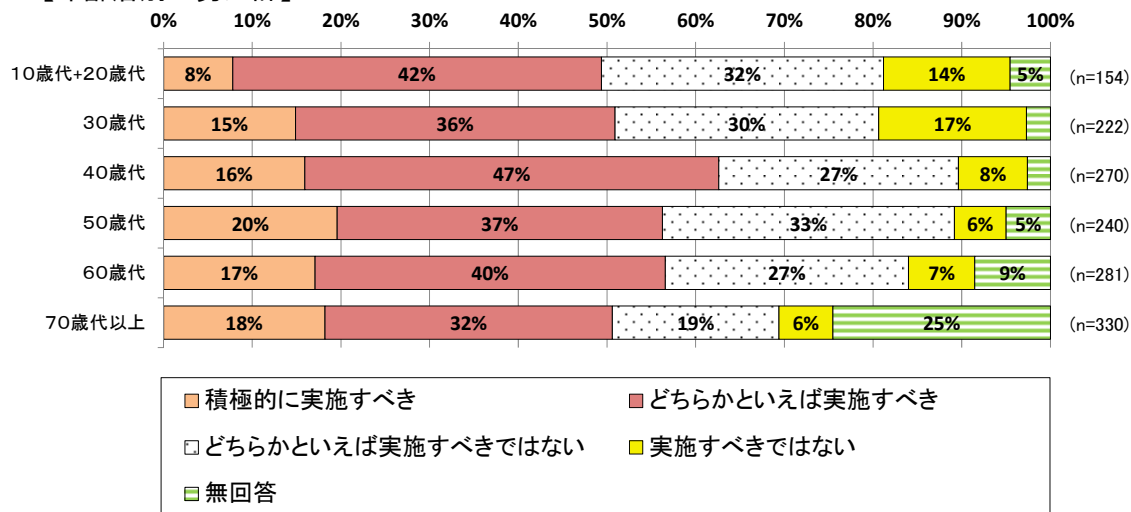
【年齢層別 女性】



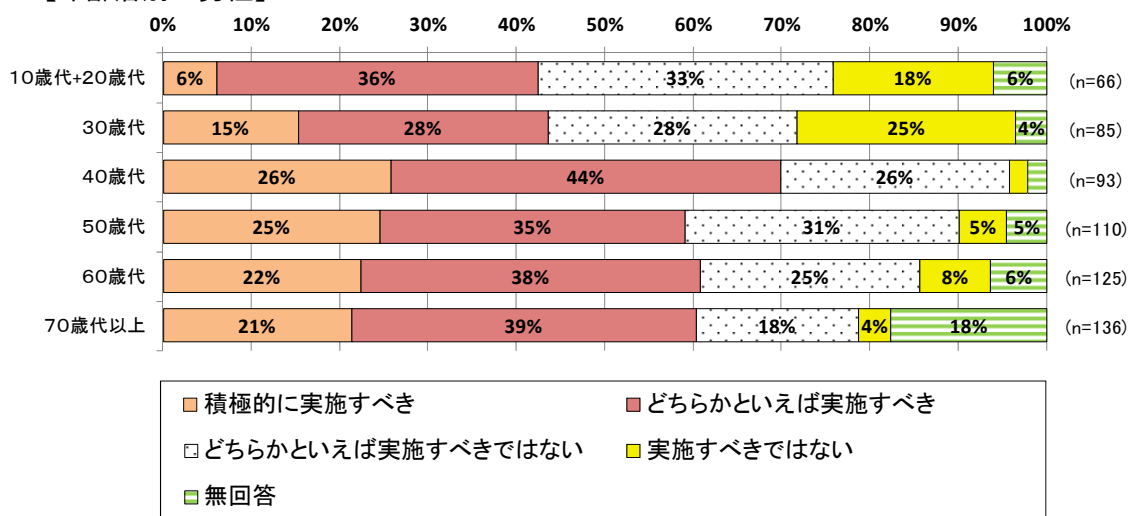
⑨施設の利用者に対し、適切な負担を求める（料金の引上げ）

○ いずれの年齢層も肯定的な意見が概ね5割以上となっていますが、年齢層・性別別では10歳代+20歳代と30歳代の男性の否定的な意見が5割以上となっています。

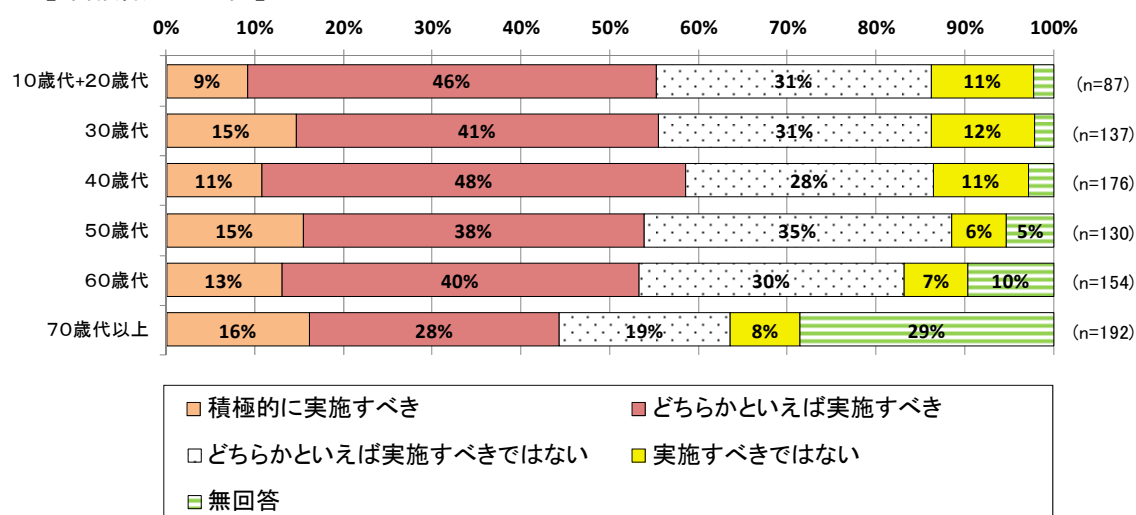
【年齢層別 男女計】



【年齢層別 男性】

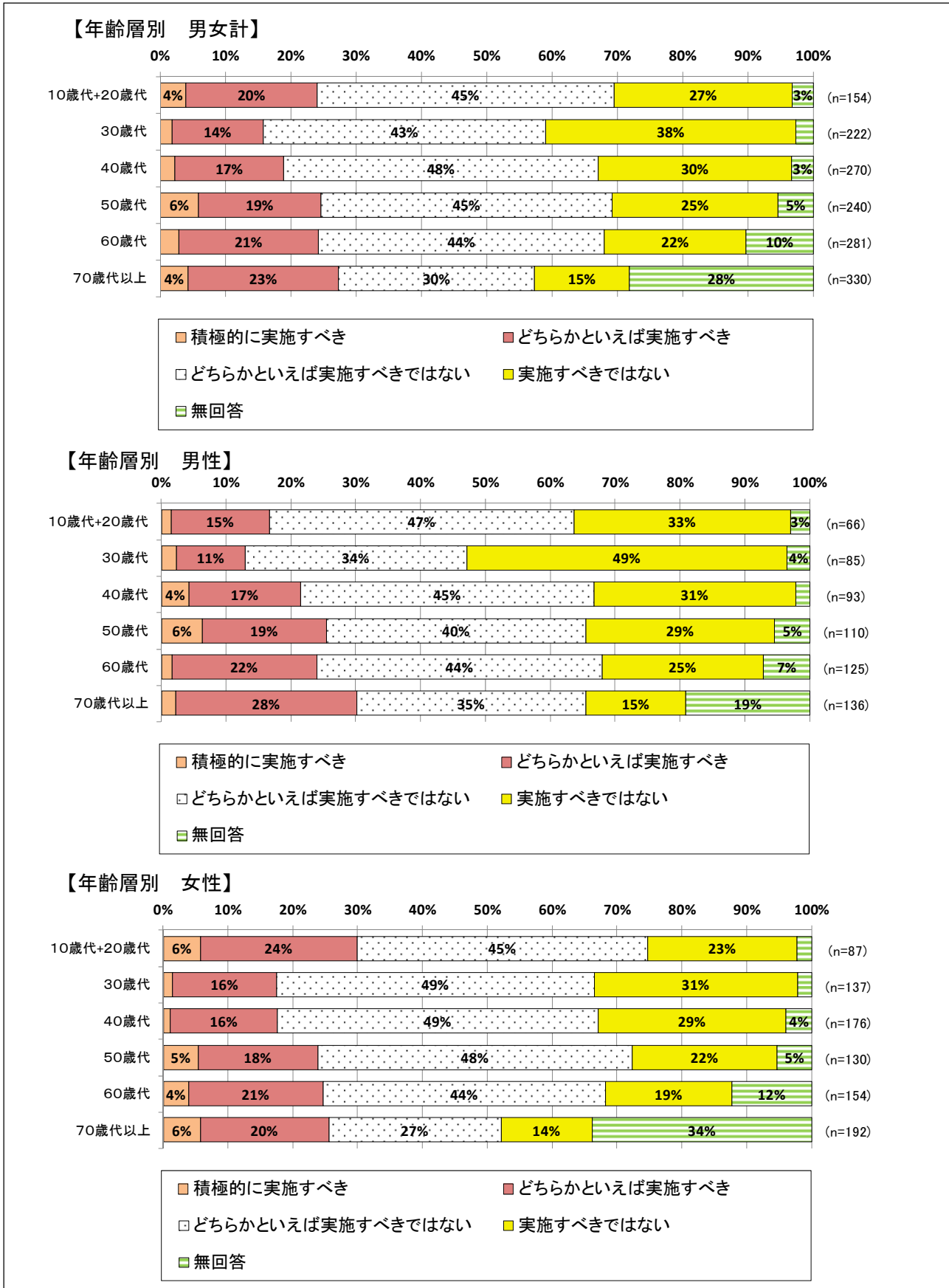


【年齢層別 女性】



⑩市民の負担を増やしても、現在ある公共施設を維持する

○ 50歳代以下の年齢層で否定的な意見が7割以上となっています。特に30歳代の否定的な意見の割合が高く、男性の83%、女性の80%が否定的な意見となっています。

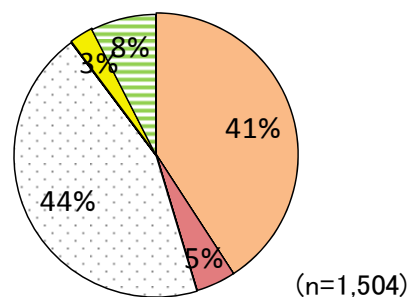


【調布市では、公共施設の他にも、日常生活に不可欠な多くのインフラ（道路・橋りょう・公園・下水道）を保有しており、これらのインフラ資産も公共施設と同様に老朽化の問題を抱えています。今後、公共施設とインフラの老朽化対策にどのように取り組むべきだと思いますか。】

- 公共施設とインフラの優先度については、「どちらも同等に取り組むべき」が44%と高く、次いで「インフラの老朽化対策を優先して取り組むべき」が41%となっています。

選択肢	公共施設よりもインフラの老朽化対策に優先して取り組むべき	インフラよりも公共施設の老朽化対策に優先して取り組むべき	公共施設とインフラ、どちらも同等に取り組むべき	特に、優先して取り組むべき分野はない	無回答	総回答数
回答数	614	68	668	41	113	1,504
回答率	41%	5%	44%	3%	8%	100%

- インフラを優先
- 公共施設を優先
- どちらも同等
- 優先する分野はない
- 無回答



## **資料編 3**

# **公共施設等総合管理計画の策定の経緯**





## 資料編3 公共施設等総合管理計画の策定の経緯

年度	主な取組内容
平成 25 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設の在り方検討を見据え、公共施設白書の作成に向けた情報収集・検討の実施</li> </ul>
平成 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>総務省からの公共施設等総合管理計画の策定要請</li> <li>多摩地域公共施設マネジメント研究会への参加</li> <li>行財政改革推進会議の設置（テーマ：官民連携の推進）</li> <li>公共施設基礎調査の実施及び施設カルテの作成</li> </ul>
平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年度 第 1 回行政経営会議</li> <li>平成 27 年度 第 2 回企画会議</li> <li>「調布市公共施設白書」の作成</li> </ul>
平成 28 年度	<p>&lt;4月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設担当の配置（兼任・併任職員） ※ 政策企画課，行財政改革課，管財課，営繕課，教育総務課</li> <li>平成 28 年度 第 1 回行政経営会議</li> </ul> <p>&lt;5月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第 5 回 行財政改革推進会議</li> </ul> <p>&lt;7月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設に関する市民アンケートの実施</li> </ul> <p>&lt;8月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉センター利用者懇談会での意見交換の実施</li> </ul> <p>&lt;9月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 28 年度 第 4 回行政経営会議</li> </ul> <p>&lt;10月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 28 年度 第 5 回企画会議</li> <li>ふれあいの家代表者会議での意見交換の実施</li> </ul> <p>&lt;11月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第 6 回 行財政改革推進会議</li> <li>平成 28 年度 第 1 回総合計画策定推進委員会会議</li> <li>平成 28 年度 第 5 回行政経営会議</li> <li>平成 28 年度 第 6 回行政経営会議</li> </ul> <p>&lt;12月～1月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「調布市公共施設等総合管理計画（検討案）」に対するパブリック・コメント手続の実施</li> <li>「調布市公共施設等総合管理計画（検討案）」に関する市民との意見交換会の実施</li> </ul> <p>&lt;2月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行財政改革推進会議委員への個別意見聴取</li> </ul> <p>&lt;3月&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 28 年度 第 7 回行政経営会議</li> <li>第 7 回 行財政改革推進会議</li> <li>「調布市公共施設等総合管理計画」策定</li> </ul>



登録番号  
(刊行物番号)

2016-246

---

調布市公共施設等総合管理計画

---

発行日：平成 29 年 3 月

発行：調布市

編集：行政経営部行財政改革課

〒182-8511 調布市小島町 2-35-1

電話：042-481-7362

F A X：042-485-0741

E-mail：gyozaise@w2.city.chofu.tokyo.jp